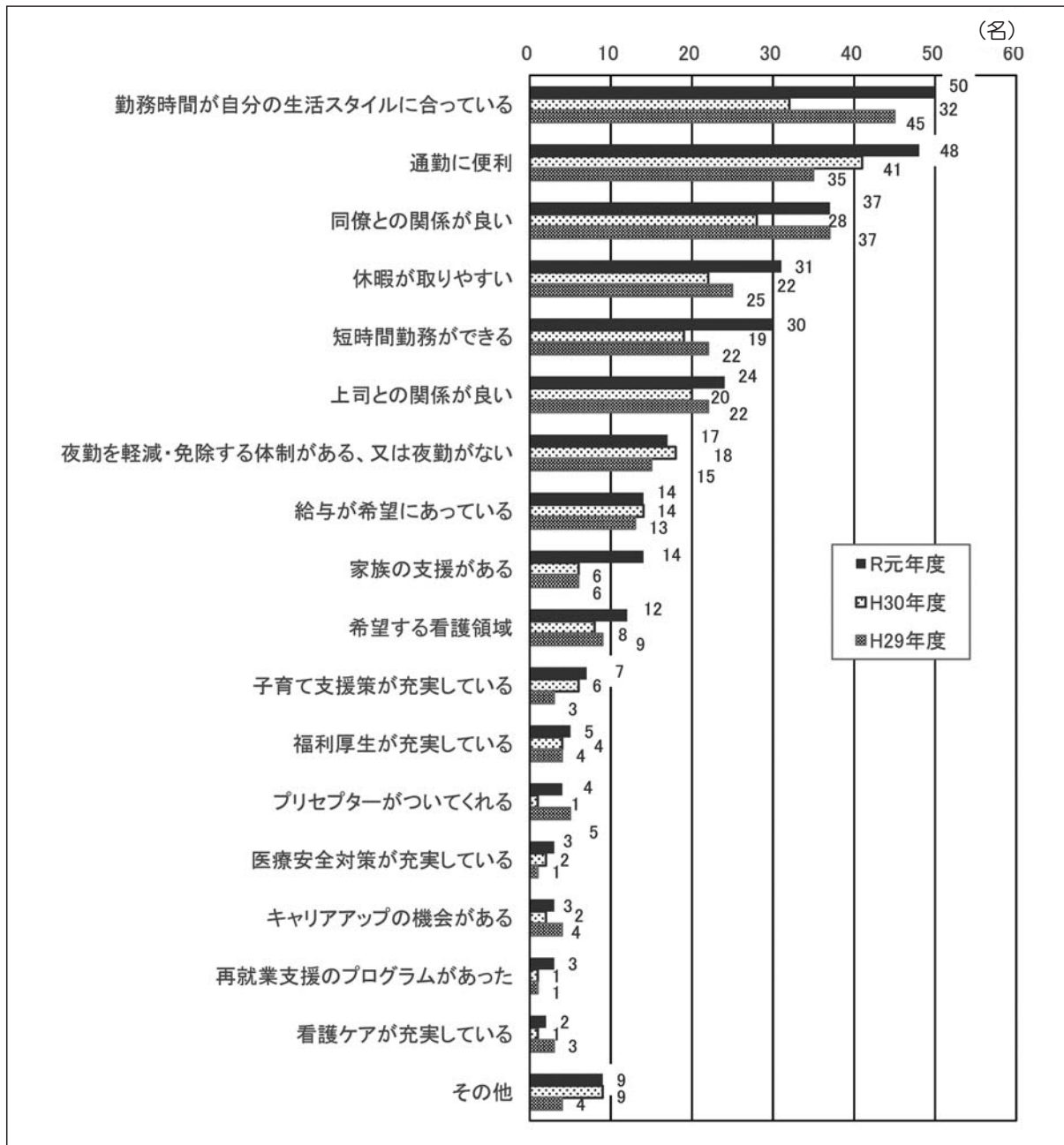


⑨ 現在 勤務している施設で働き続けられている理由（複数回答）



まとめ：就業先決定の決め手は「勤務時間」や「立地」が上位を占め、次いで「看護領域」となっている。

働き続けられる理由は、「勤務時間」、「通勤に便利」に加え「同僚・上司との人間関係」が上位にある。未就業看護職の離職理由では、「人間関係」が一番多かったことから、職場内の良好な人間関係を保つことが定着のために重要である。

今後も、求職者の意向に沿う求人施設への紹介を行うとともに、求人施設には、多様な働き方の検討に活用してもらえる求職者の傾向を情報提供していく。

4 医療・看護における安全対策

医療安全推進週間の推進

(1) 第15回 医療安全大会

目的：県民への安全・安心な医療・看護の提供に寄与することを目的に、医療安全推進週間に関する行事として医療安全大会を開催し、医療従事者の意識の向上と、組織的取り組みの促進から医療安全の普及啓発を図る。

医療の現場が病院から施設・在宅等の地域に広がる中で、医療安全の視点から地域連携の必要性と今後の課題を明確にし、地域連携の推進を目指す。

テーマ：「地域連携で支える医療安全」

日時：令和元年11月10日(日) 10:30～16:30

会場：幕張メッセ国際会議場（コンベンションホール）

参加人数：408名（看護職344名・他職種64名）

他職種：医師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・放射線技師・事務職・栄養士・介護士等

内容：

①医療安全に関する標語 表彰式

②特別講演1 「医療機関等の連携による医療安全の推進～医療安全地域連携シートの活用～」

講師：厚生労働省 医政局総務課 医療安全推進室医療安全対策専門官 赤澤 仁司氏

③特別講演2 「医療事故調査制度～現状・再発防止の提言、特に多職種連携の観点から～」

講師：一般社団法人 日本医療安全調査機構 医療事故調査・支援センター 常務理事
木村 壯介氏

④臨床工学技士による機器の正しい取扱い方法の説明と体験

「輸液・シリンジポンプの正しい取り扱い方法」

⑤医療関連企業の展示・体験コーナー

「最新の医療資機材展示・医療安全の取り組み紹介」：参加企業14社

まとめ：昨年に引き続き「地域連携で支える医療安全」をテーマとし、今年度厚労省が提示した「医療安全地域連携シート」の活用を取り上げ、昨年度本大会で取り上げた「医療機関の医療安全対策地域連携加算における体制整備」に続く内容を意図した。既にシートを活用している施設からは、使用上の疑問について質疑応答がなされた。

また、特別講演2は、医療事故調査制度制定後4年が経過した中で、全国的な状況や多職種連携に焦点を当てた講演であり、医療事故に対する再発防止に向けて多くの提言があった。医療事故調査制度の届け出の判断について等、医師をはじめとし看護師や臨床工学技士からの質問もあり、活発な意見交換の機会となり、現場で役立つ内容であったことから、大会の目的としている組織的取り組みの促進に寄与できていると考える。

参加者については、前年に比べ150名程度少なく408名で、これは、大会前に県内で台風による被災の影響が大きかったことが一因であると思われる。

(2) 医療安全に関する標語、ポスターでの普及啓発

目的：医療安全に関する標語を通して県内の医療従事者が、医療安全に関し意識の向上を図る。また、標語ポスターを活用し安全な医療・看護への取り組みを一層強化するとともに普及啓発に寄与する。

募集内容：医療安全を推進する上で、多職種が共通活用できる標語

募集結果：応募数 1621作品（看護職1110作品、他職種496作品、不明15作品）

他職種：医師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・放射線技師・臨床検査技師・事務職・栄養士・MSW等

入選作品：最優秀賞「間違いを 言える環境 言う勇氣」

千葉県立野田看護専門学校

高瀬 峰子（看護師）

優 秀 賞「安全は、笑顔と対話とチーム力」

医療法人社団青嶺会松戸整形外科病院

佐々木佳祐（理学療法士）

医療安全ポスターの作成と配布：

医療安全に関する標語の最優秀標語と受賞施設職員の写真を組み合わせたポスターを作成し、県内医療機関や会員施設(団体)等に配布。

ま と め：標語の応募数は、1621作品と昨年より104作品増であり、応募者は、医師・薬剤師・放射線技師・臨床工学技士・リハビリ関係・介護職・事務職・栄養士等、多職種からの応募があった。医療は、多職種が連携して行っていくことが必須だが、医療の現場に従事する多くの職種に周知され応募があることから、医療安全の意識の向上に寄与できていると考える。

医療安全管理者の育成

医療安全担当者（中央・地区）交流会の開催

（1） 医療安全担当者中央交流会

目 的：県内の医療安全担当者間の情報共有とスキルアップを支援することにより、県民に安全・安心な質の高い医療・看護を提供する。

ね ら い：①安全な医療を提供するために、医療安全に係る重要な知識や情報を得ることで自施設の安全強化に生かす。

②同じ地区で活動している看護職間の連携を深め、情報交換・検討を行いながら、各施設等の課題を明確にし、今後の活動の参考とする。

③各地区内での多職種連携の強化に向け、地区のチーム活動につながるリーダーシップを発揮する。

日 時：令和2年2月1日(土) 9：30～16：30

会 場：千葉県看護会館 2階大研修室

参加人数：76名（専従28名・専任18名・兼任27名・その他2名・未回答1名）

内 容：① 講演1「患者の声を聴く ～千葉県医療安全相談センターの実績より～」

講師：千葉県健康福祉部医療整備課医療指導班 副主査 守安 沙織氏

② 講演2「医療環境における電波の影響と管理方法」

講師：関東地域の医療機関における電波利用推進協議会 座長 加納 隆氏

③ グループワーク

テーマ「医療安全管理業務の課題解決方法について」

自施設の現状や課題、その対処法等について情報交換するとともに、各地区内の医療安全担当者間で連携や交流する方法を検討する。

ファシリテーター：医療安全委員(看護職2名)、医療安全管理者専従等(5名)

ま と め：日頃から、連絡・相談できる地区のチームづくりを目指した中央交流会企画として3年目となる。施設への周知が進み、ねらいにある地区でのリーダーシップを期待できる参加者として、専従や施設内で中心となって活動している者の参加が増え、同じ立場でディスカッションできる交流会となった。そのため、多岐にわたる内容について、「課題を共有したり、情報交換や検討ができて良かった。」との意見もあり、効果的な交流会であったと考える。

また、印旛地区では、昨年の中央交流会をきっかけに有志の医療安全チームが発足され、活動をスタートしたとの報告があったことから、地区の繋がりは深まってきていると伺える。

(2) 医療安全担当者地区交流会

目的：地域において医療安全を推進していくためには、施設の壁を越え多職種間で連携することが重要であり、よりフレキシブルな体制作りや広い視野の情報交換が求められる。県内各地域において医療安全担当者間の情報共有とスキルアップの支援を図るため、医療安全担当者による地区交流会を実施する。

内容：講演・演習

＜基礎編＞「医療安全の推進におけるチームステップス研修を体験してみよう」

チームステップスを知っている人も知らない人も演習をとおして交流が深められ、参加者がその場でチームを体感できる。

＜実践編＞「医療安全の推進におけるチームステップスを実践していこう」

演習をとおしてより現場で活用・実践できるチームづくり・多職種連携の手法を学べる

講師：亀田総合病院 医療安全管理室長 産婦人科部長、総合周産期センター顧問

チームステップス推進委員会委員長 鈴木 真氏

協力者：チームSTEPPS千葉

＜基礎編＞

地区	日程 ・ 場所	参加者数 (内訳)
千葉	1月22日(水) 13:30~16:30 千葉中央看護専門学校 講堂	49名 (看護職43名・他職種6名) 他職種：臨床工学技士・放射線技師 ・リハビリ関係・栄養士・介護職
船橋	7月9日(火) 13:30~16:30 東京医療保健大学 船橋キャンパス	80名 (看護職64名・他職種16名) 他職種：薬剤師・臨床工学技士・放射線技師 ・リハビリ関係・事務職・MSW

＜実践編＞

地区	日程 ・ 場所	参加者数 (内訳)
市川	9月10日(火) 13:30~16:30 行徳文化ホール I & I 大会議室	*台風15号の影響で延期
	2月22日(土) 13:30~16:30 市川市文化会館 第5会議室	*新型コロナウイルス感染症防止により次年度へ延期
松戸	11月22日(水) 16:00~19:00 東葛クリニックみらい 6階みらいホール	32名 (看護職30名・他職種2名) 他職種：薬剤師・介護職

まとめ：各地区で、医療安全の役割を担った多職種を対象に行う研修として4年が経過し、8地区で開催された。アンケート結果では、大半がチームステップスは「活用できる」という意見が聞かれ、「よいチーム・よいリーダーに関するヒントが得られた。」という意見もあり、施設の壁、職種の壁を越えた連携を推進するために効果的な内容であったと考える。

また、医療安全担当者中央交流会の効果も相まって、実際に地区内で連携して有志のチームを発足させた地区もあり、身近な地区内の横の連携が推進され始めていることから、一定の効果ができていると考える。

Ⅲ 県民への健康・福祉の増進に関する事業

1 「看護の日」「看護週間」事業

第29回県民が集う「看護の日」

(1) 目的：県民が集う「看護の日」として、県民一人ひとりが看護についての関心と理解を深めると共に、県民とともにあゆむ信頼される看護のイメージづくりを図り、健康で安心して暮らせる社会づくりの実現に寄与する。

(2) テーマ：「看護は変わる。未来のために。～地域で輪となりつなげる看護～」

(3) 主催：公益社団法人千葉県看護協会

(4) 共催：千葉県

(5) 実施結果：

実施日：令和元年5月11日（土）

参加人数：延べ6,532名

会場：

地区	時間	場所
千葉	13：00～16：00	フレスポ稲毛
市原	13：00～16：00	ユニモちはら台
船橋	10：30～15：00	東武船橋駅コンコース
市川	10：30～15：00	市川市中央図書館
松戸	10：00～14：00	イトーヨーカドー八柱店
東葛	10：00～14：00	モラージュ柏センターコート付近
印旛	13：00～16：00	ボンベルタ成田
利根	10：00～15：00	イオンモール銚子いるかの広場
山武	10：00～14：00	東金サンピア1階ステージコート
長夷	12：30～15：00	茂原ショッピングプラザ「アスモ」1階センターコート
君津	10：00～15：00	イオンモール富津
安房	11：00～15：00	イオンタウン館山

(6) 国際助産師の日：5月11日(土)市原地区「看護の日」行事と合同で開催

(7) まとめ：今年は地区部会の発案で「看護の日」のぼり旗を作成し、よりアピールした。「まちの保健室」活動の効果もあり、「看護の日」行事を楽しみにしている県民も増えてきた。看護学生の参加や他職種と協力して行う地区もあり、参加人数は延べ6,532名であった。

2 「まちの保健室」事業

令和元年度 「まちの保健室」実施状況(地区部会)

平成31年4月1日～令和2年3月31日

地区	開催日	実施会場	血圧測定		体脂肪率測定		身体測定		肺年齢測定		骨密度等測定		血管年齢測定		物忘れ測定		握力測定		足指力測定		その他測定		その他(キッズ白衣等)		健康等相談		件数(延人数)		合計	年齢構成							協力員				
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女	合計	不明	80歳以上	70代	60代		50代	40代	30代	20代
千葉	7月20日	*カモエーザ' サマエアザ'小井	25	3	31	4	28	5	50	7												20	8	41	2			195	29	224	43	4	29	30	20	30	61	7	224	15	
	10月19日	*千葉市民健康づくり大会	78	34	99	37	54	18			46	14															277	103	380	11	14	9	27	35	63	178	43	380	10		
	11月3日	*若葉区民まつり	73	36					1		32	15												27	6			132	58	190	33	0	2	16	17	33	60	29	190	5	
市原	6月15日	ユニモちはら台	15	6	18	8	12	8																		4	2	49	24	73		4	5	6	3	5		28	3		
	7月13日	ユニモちはら台	30	12	31	11	20	13																	22	10	103	46	149		1	2	11	10	5	17	4	50	4		
	9月14日	ユニモちはら台	9	2	4	2																						13	4	17			5	1	1	5	1	13	2		
	10月20日	*市原健康フェスタ	67	17	57	16	70	21																			194	54	248	11	16	24	30	24	53	78	2	238	8		
	11月9日	ユニモちはら台	29	15	22	15	20	12																		1	1	72	43	115		2	1	8	9	8	3	40	4		
船橋	12月14日	ユニモちはら台	14	8	16	8	20	10																		2	50	28	78	2	4	2	3	15	15			41	3		
	6月5日	船橋F.A.C.E	5	3	4	2																					9	5	14		1			1	2	6		10	2		
	7月3日	船橋F.A.C.E	1	3	1	3																				1	3	3	9	12				2	2	4		4	2		
	9月4日	メガドンキホーテ八千代店	5	2	5	2																					10	4	14		1	2	5					8	2		
	10月20日	*かまがや福祉健康フェア	53	37	53	37																				45	35	151	109	260	2	5	7	12	15	18	31		90	3	
船橋	11月3日	*ふなばし健康まつり	2	4	28	15							139	53												5	4	174	76	250		22	23	45	37	57	117	22	323	6	
	1月8日	メガドンキホーテ八千代店	0	2	0	2																				0	1	0	5	5	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	3
	7月20日	ニッケコルトンプラザ	21	8	21	8							33	15											5	2	80	33	113		11	4	10	22	10	5	3	65	4		
市川	10月19日	市川市中央図書館	7	5									13	1											16	6	36	12	48	22		2	1	10	2	4	7	0	48	4	
	11月16日	市川市中央図書館	15	20	14	18					5	4												9	6	3	49	45	94	9	1	2	2	6	2	17	14	11	64	4	
松戸	2月15日	市川市中央図書館	会場借用者の都合によりイベント中止																																						
	10月5日	*松戸まつり	159	47	143	83																120	37			129	44	551	211	762	3	0	4	14	8	38	80	58	205	7	
	10月6日	*松戸まつり	97	42	83	39																72	36			61	30	313	147	460	0	0	5	15	23	55	27	140	7		
	2月1日	イトーヨーカドー八柱店	48	12	47	12								46	13											17	3	198	47	245	0	1	3	5	12	6	30	11	1	69	11
東葛	8月10日	道の駅しようなん	57	52	57	52							63	44											129	107	315	261	576	5	2	7	11	18	32	43	23	141	17		
	11月9日	モラーージュ柏	80	44	80	44							78	42											171	90	422	224	646	1	0	5	9	19	39	62	12	147	17		
	3月7日	道の駅しようなん	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																																						

3 自殺予防対策事業

(1) 心の総合相談窓口

目的：自殺原因の第1位である「健康問題」をはじめ、看護の専門性を活かして、様々な悩みの原因について受け止め、相談先の紹介等ゲートキーパーとして解決に向けた支援を行う。

相談日：月・水・金 13:00~16:00

相談方法：電話・メール

相談件数・内容：

①相談件数 年間424件（400名）

相談件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合(%)
実件数:相談者数(人)	36	40	50	43	29	40	35	33	23	16	22	33	400	94.3
リピート数(件)	3	4	3	0	1	3	2	1	3	0	0	4	24	5.7
延件数(件)	39	44	53	43	30	43	37	34	26	16	22	37	424	100.0

②相談者内訳

ア. 背景

相談者の背景	実件数	割合(%)
県民	372	93.0
看護職	22	5.5
その他の医療職	0	0.0
福祉職	0	0.0
看護学生	2	0.5
その他の学生	2	0.5
その他・不明	2	0.5
合計	400	100.0
精神受診者	53	13.3

イ. 性別

性別	実件数	割合(%)
女性	295	73.8
男性	92	23.0
不明	13	3.2
合計	400	100.0

エ. 居住地(地区部会別)

居住地(地区)	実件数	割合(%)
千葉	34	8.5
市原	5	1.2
船橋	22	5.5
市川	6	1.5
松戸	11	2.8
東葛	32	8.0
印旛	25	6.3
利根	7	1.7
山武	3	0.7
長夷	7	1.7
君津	21	5.3
安房	2	0.5
県内地区不明	194	48.5
県外	4	1.0
不明	27	6.8
合計	400	100.0

ウ. 年代別

年代別	実件数	割合(%)
10代	2	0.5
20代	4	1.0
30代	3	0.7
40代	12	3.0
50代	12	3.0
60代	14	3.5
70代以上	26	6.5
不明	327	81.8
合計	400	100.0

③相談内容等

相談内容	件数	割合(%)
メンタルヘルス関連	384	96.0
メンタルヘルス関連以外	16	4.0
合計	400	100.0



<メンタルヘルス関連> 相談内容内訳(重複有)	件数
身体・健康問題	127
家庭関係	95
検査・治療関係	94
人間関係	89
施設・労働条件	65
経済問題	33
進路関係	20
能力に関する事	15
その他	103

まとめ：相談件数は424件であり、その内、リピート件数が24件で昨年の37件より13件減となっていることから、当窓口の主旨であるゲートキーパーとしての役割が定着しているといえる。

また、相談者については、一般県民が93.0%と最も多く、相談内容については、身体・健康問題が127件、次いで家庭関係95件、検査・治療関係94件等となっている。

4 千葉県小児救急電話相談事業

目的：千葉県看護協会は「千葉県小児救急電話相談事業業務における協定書」を千葉県医師会と締結し、業務の一部を実施する。

業務内容：

- (1) 看護師相談員の登録
- (2) 相談員の勤務調整
2ヶ月毎に勤務表作成・調整
- (3) 登録相談員の研修会

<第1回>

日時：令和元年12月7日(土) 13:30~16:30

場所：千葉県看護会館 会議室

ねらい：①予防接種の普及・拡大に伴い変化する感染症及び抗菌薬について知ることにより、電話相談トリアージに活かす。

②親子を地域で見守る育児支援の一環として行われている「ブックスタート」を通じ、育時に困難を抱える保護者への理解を更に深める。

内容：講義1 「予防接種の普及により変化する感染症と抗菌薬適正使用」

千葉大学真菌医学研究センター 准教授 石和田 稔彦 氏

千葉県小児救急電話相談事業調査報告

千葉県小児科医会 会長 佐藤 好範 氏

東京女子医科大学八千代医療センター 小児科後期研修医 安河内 悠 氏

講義2 「親子に地域との"つながり"も届けるブックスタート」

NPO法人ブックスタート 安井 真知子 氏

参加者：22名 千葉県小児救急電話相談員14名、千葉県小児科医会医師3名、講師2名、

千葉県医師会事務局1名、千葉県看護協会事務局3名

<第2回>

日時：令和2年2月9日(日) 13:00~16:00

場所：ホテルポートプラザちば2階

ねらい：①時宜を得たトピックスを取り上げる研修に参加する事により、最新の情報に触れることができる。

②小児科初期救急の現場にいる医師の講義を聴くことにより、現状への理解を更に深め、相談員としての知識の向上を図る。

内容：講演I 「こどもの事故予防を考える～こどもを守るとは?～」

富山大学附属病院小児科富山大学医学部医学科 講師 種市 尋宙氏

講演II 「小児虐待と法医学」

千葉大学大学院医学研究院附属法医学教育研究センター

千葉大学医学部附属病院小児科 助教 齋藤 直樹氏

情報提供 「新型コロナウイルス感染症について」

千葉大学医学部附属病院小児科 講師 菱木 はるか氏

- (4) 千葉県小児救急電話相談事業運営協議会

今年度は書面にて開催

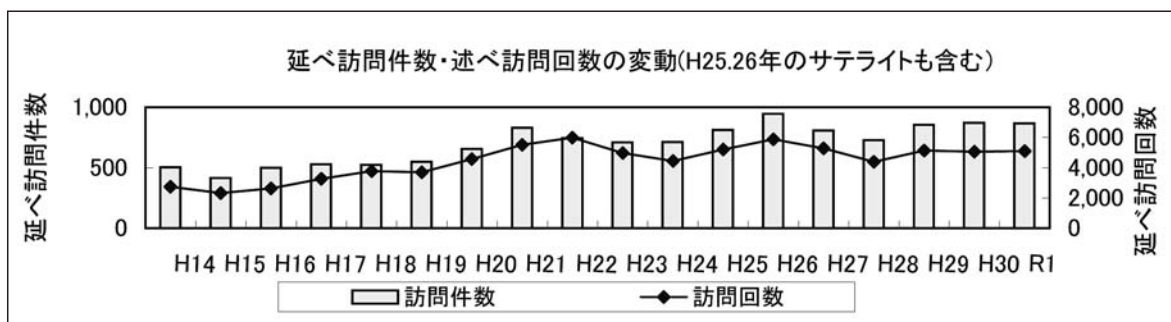
Ⅳ 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業 並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業

1 訪問看護事業

訪問看護及び居宅介護支援事業の延べ実績

保 険 年 度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	
介護保険の訪問看護	件数	409	315	349	367	332	347	421	553	464	479	467	495 (77)	557 (141)	452	388	431	457	470
	訪問回数	2,025	1,498	1,568	1,716	1,566	1,640	2,072	2,844	2,956	2,557	2,354	2,616 (323)	3,005 (647)	2,364	1,928	2,053	2,107	2,279
医療保険の訪問看護	件数	94	99	149	161	192	201	235	278	280	231	245	317 (75)	406 (80)	355	340	425	414	397
	訪問回数	718	827	1,058	1,550	2,205	2,064	2,501	2,662	3,028	2,421	2,096	2,599 (379)	2,867 (397)	2,916	2,454	3,084	2,963	2,824
合 計	訪問件数	503	414	498	528	524	548	656	831	744	710	712	812 (152)	945 (221)	807	728	856	871	867
	訪問回数	2,743	2,325	2,626	3,266	3,771	3,704	4,573	5,508	5,984	4,978	4,450	5,215 (702)	5,872 (1,044)	5,280	4,382	5,137	5,070	5,103
	常勤換算人数				4.1	4.4	5.6	6.0	6.8	5.7	7.2	8.3 (2.0)	10.5 (1.8)	7.3	6.5	7	7.5	7.3	
居宅介護支援事業	プラン数	414	371	610	600	450	437	572	732	736	667	672	697	668	628	412	378	379	467

注) 上記の()はサテライト柏の実績



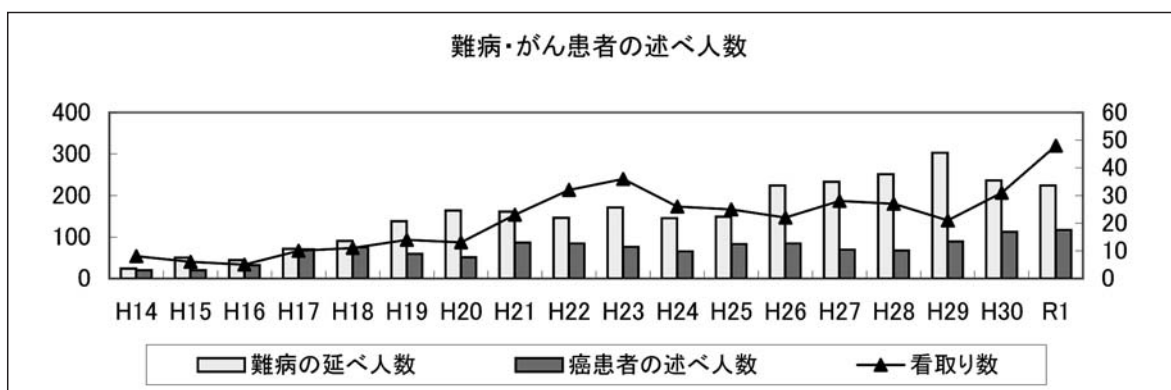
- * 令和元年度の常勤換算人数が平均 7.3人。入職者1名、退職者0名。常勤4名、非常勤7名(うち産休1名) 月平均訪問看護数は425件、1人1日平均3.2件を訪問。
- * 保険別で見ると、訪問回数は介護保険と医療保険の割合が6対7で医療保険がやや多い。
- * 令和1年度にケアマネージャを1人増員。常勤換算数1.7人で月平均38.9件。次年度1名退職することから減収の見込み。

難病・癌患者の延人数と看取り数

年 度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
難病の延人数	50	44	71	90	138	164	161	146	171	145	149	179	224	233	251	303	236	224
癌患者の延人数	20	32	70	75	59	51	86	84	76	65	83	63	84	69	67	89	112	117
看取り数 (うち家での看取り)	6	5	10	11	14	13	23	32	36	26	25	24	22	28	27	21	31	43

* 難病の方を月平均18.7人、小児は月平均3.8名、癌の方は月平均9.8人。人数はほぼ横ばい。

* 看取りの件数は増えている。約40%が在宅看取。



緊急時訪問の時間帯延べ件数

年度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
日中 8時～18時				16	23	28	49	126	156	89	95	113	167	143	112	113	155	151
早朝 6時～8時		1				1	4	11	5	20	3	5	1	13	12	5	5	30
夜間 18時～22時	1	5	2	5	10	8	18	36	35	40	41	38	54	38	34	35	57	54
深夜 22時～6時						3	9	25	34	38	26	14	22	51	21	27	29	30
計	1	6	2	21	33	40	80	198	230	187	165	170	244	245	179	180	246	265

*緊急訪問数は月平均22.1件。日中に多い。

*夜間・深夜帯の緊急訪問件数は約30%

年度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
休日の訪問件数	1	4	8	7	15	34	77	172	174	118	99	134	215	381	144	206	173	306

*休日の予定訪問・緊急訪問は月平均25件。

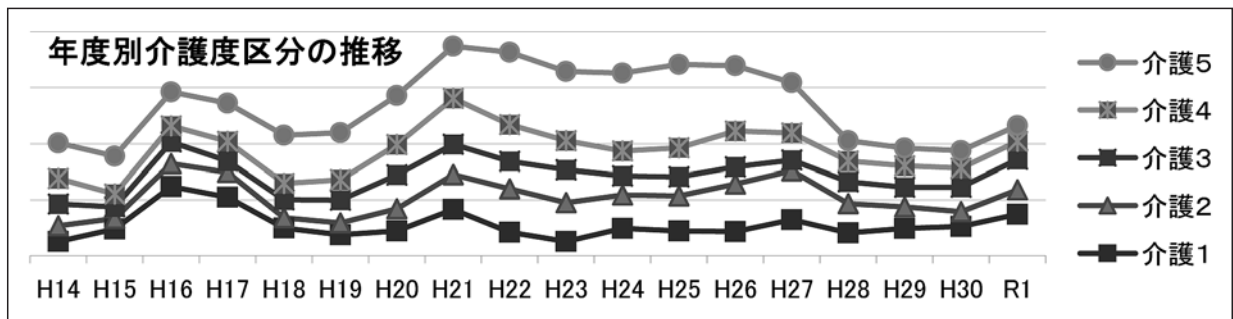
学生実習・研修の状況

年度	H14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
実習生・研修生延べ数(人)	82	81	106	125	129	139	126	156	164	203	185	207	155	122	161	146	153	200

・実習校は6学校で期間が長くなっている。研修は3施設

2 居宅介護支援事業

平成年度	利用者数	年 齢		性 別		地 区					介 護 度					
	実績数	1号	2号	男	女	美浜区	中央区	稲毛区	花見川区	四街道市	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
H14年度	418	380	38	167	251	223	70	125	0	0	16	51	56	78	90	127
15年度	371	321	50	202	169	225	52	89	5	0	16	95	38	42	45	135
16年度	610	534	76	302	308	437	68	76	29	0	25	247	81	77	58	121
17年度	600	526	74	279	321	443	69	64	24	0	56	209	88	40	71	136
18年度	451	404	47	249	202	329	37	73	12	0	22	99	37	64	58	171
19年度	439	349	90	222	217	336	37	54	12	0		75	42	81	73	168
20年度	572	438	134	306	266	401	70	84	17	0		88	80	120	108	176
21年度	748	576	172	403	345	448	129	122	49	0		165	124	108	164	187
22年度	726	576	150	390	336	454	82	140	50	0		84	155	97	131	259
23年度	658	552	106	264	394	402	75	89	82	10		50	139	117	104	248
24年度	652	535	117	214	438	376	78	138	48	12		97	120	68	88	279
25年度	679	564	115	208	471	410	88	134	33	14		88	125	68	103	299
26年度	678	564	114	212	466	397	128	102	38	13		86	170	61	127	234
27年度	616	527	90	161	456	400	126	68	23	0		129	174	38	96	180
28年度	410	376	34	123	287	303	59	36	12	0		81	105	78	74	72
29年度	383	348	35	123	260	296	58	24	1	4		97	78	69	76	63
30年度	379	349	30	123	256	292	61	10	0	16		104	53	88	67	62
R1年度	471	424	46	178	300	352	74	15	11	18		148	87	108	64	57



*常勤換算1.7名に増員（ケアマネ1名が経験年数が少ないため担当件数が少ない）1名の標準担当件数22.9件。

*2号被保険者が全体の10%、特定疾患や癌末期の利用者が多い。

*地区別では事業所が美浜区に所在しているため美浜区に集中している。住所が他県の利用者の方もいる。

*介護度別で要介護1の方が30%と多い。介護度2.3は20%。4・5が10%を占める。医療依存度の高い、特定疾患・がん末期の方が全体の40%である。

V その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

1 令和元年度 地区部会活動事業報告

千葉地区部会

地区部会長：石井 邦子

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:セルフヒーリングによるストレスマネジメント 講師:中ルミ氏	6/11	千葉市生涯学習センター	46名
	(2)題名:創傷ケアと摂食嚥下ケアの知識を得て現場に生かそう!! 講師:江幡智栄氏、長嶋亜希子氏	9/30	千葉市生涯学習センター	44名
	(3)題名:医療安全の推進におけるチームステップス研修を体験してみよう 講師:鈴木真氏	1/22	千葉中央看護専門学校	48名
2地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	フレスポ稲毛	延284名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名: 千葉市サマーフェスティバル	7/20	千葉市ハーモニープラザ	延224名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名: 千葉市健康づくり大会	10/19	きぼーる	延380名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名:若葉区民まつり	11/3	東京情報大学	190名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/12 7/20 12/13 2/7		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	12/13	千葉市ハーモニープラザ	31施設 32名
	(2)連絡会	2/7	千葉メディカルセンター	23施設 24名
5 その他、地区部会活動	第40回九都県市合同防災訓練 千葉市会場	8/25	千葉中央区役所 きぼーる	2名
<p>総括</p> <p>研修・行事は予定通り実施できた。しかし、災害・豪雨等により役員会・連絡会の開催日の変更・中止などが発生した。研修会は、メールでの申し込み方法に変更したが、効率的であった。研修内容についても好評であった。行事は、イベント型のまちの保健室【若葉区民まつり】を他施設と合同開催した。集客もよく次年度も継続を希望する。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:その人らしさを大切にした緩和ケア 講師:笠谷美保氏、木村由美子氏	6/28	サンプラザ市原 9階1・2研修室	91名
	(2)題名:身体拘束の現状と課題 講師:松下純子氏、石附あゆみ氏、鈴木敦子氏	9/27	サンプラザ市原 9階1・2研修室	81名
	(3)題名:医療安全対策推進のための情報共有と地域連携	11/15	サンプラザ市原 9階1・2研修室	27名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	ユニモちはら台	延765名
	まちの保健室(常設型)	6/15 7/13 9/14 11/9 12/14	ユニモちはら台	(延合計) 428名 6/15(73) 7/13(149) 9/14(13) 11/9(115) 12/14(78)
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名	10/20	ユニモちはら台	延238名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/17 6/12 7/3 9/4 10/9 12/4 2/5		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)第1回連絡会	6/12	市原看護専門学校	13施設 13名
	(2)第2回連絡会	12/4	市原看護専門学校	8施設 8名
<p>総括</p> <p>市原地区部会における事業計画は予定通りに実施できた。まちの保健室での健康指導や、18時半から行われる研修会はとても有意義であり、研修生の反応も非常に好評であった。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名: 医療安全担当者地区交流会: チームステップス基礎編 講師:鈴木真氏	7/9	東京医療保健大学 船橋キャンパス	80名
	(2)題名: ACPの基本的な考えと看護職の役割 講師:佐々木ゆかり氏	2/11	JCHO船橋病院 3階会議室会議室	90名
2地域のニーズに応える事業	看護の日「看護の日フェア」	5/11	東武船橋 コンコース	1026名
	まちの保健室(常設型)	6/5 7/4 9/4 1/8	FACEビル 5階ドンキホーテ 16号店	(延合計) 26名
	まちの保健室(イベント型) イベント名: 鎌ヶ谷健康福祉祭り	10/20	鎌ヶ谷市役所 健康保険センター	延260名
	まちの保健室(イベント型)イベント名: 船橋健康まつり	11/3	船橋市運動公園	延323名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会 計7	4/18、6/13、7/9 10/10、11/14、 1/16、2/13		
4 地区内会員に対する連絡調整	第1回連絡会	7/9	JCHO船橋中央病院 3階会議室	39施設 39名
	第2回連絡会	2/13	JCHO船橋中央病院 3階会議室	34施設 35名
5 その他、地区部会活動	市町村及び関係団体との活動	九都市合同防災訓練 船橋市保健・医療福祉問題懇談会 東葛南部地域保健医療構想調整会議 習志野市健康福祉運営協議会 船橋市消防委員会		
<p>総括</p> <p>今年度の目的とした、施設間、会員間の連携を深め地域での看護活動の推進については、看護の日、まちの保健室の運営、健康まつりの参加を通して役員間が連携を行いながら、施設からの協力員の参加を得ながら実践出来た。今年度新たにドン・キホーテでのまちの保健室の実施をしたが、新規の場所で周知の低さから参加者が低かった。次年度も継続し評価していきたい。</p> <p>今後、地域構想を推進していく中で、施設間の連携は更に強化していく必要があると考えられる。そのため地区部会を通して施設間の問題を話しあい、看看連携し地域にむけた看護活動の推進を行っていきたい。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:「医療安全の推進におけるチームステップスを実践していこう」 実践編 講師: 鈴木真氏	9/10中止	※台風災害により中止	
	(2)題名:「ACP (アドバンス・ケア・プランニング) のすすめ」 講師:緩和ケア認定看護師 並木瑠理江氏 題名: 看護連盟基礎研修講師:阿津君子氏	12/14	市川市文化会館	55名
	(3)題名:「医療安全の推進におけるチームステップスを実践していこう」 実践編 講師: 鈴木真氏	9月中止 2/15中止	※新型コロナウイルス感染拡大により中止	
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	市川市中央図書館	延275名
	まちの保健室(常設型)	7/20	ニッケ コルトンプラザ	延113名
	まちの保健室(常設型)	10/19	市川中央図書館	延48名
	まちの保健室(常設型)	11/16	市川中央図書館	延94名
	まちの保健室(常設型)	2/14中止		
	がん予防展	1/25	浦安音楽ホール	延23名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	5/24 6/28 7/26 9/27 11/22 12/20 2/28中止		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	6/28	山崎企業年金会館	施設16名
	(2)連絡会	11/22	山崎企業年金会館	施設16名
<p>総括</p> <p>今年度は自然災害等により2度に渡り研修が順延・中止となった。12月の研修は恒例行事となった、看護連盟との合同開催をすることができた。また、まちの保健室では、市川地区部会にとっては、しばらくぶりでの商業施設での開催となったが、来館する方々の健康ニーズにマッチしていなかったことや、広報不足によりブースの訪問者数の伸びには繋がらない結果となった。年度末の活動では、コロナ感染拡大に伴い、行事の中止が相次いだが、致し方ない状況であった。</p> <p>来年度は、情勢を見ながら安全に看護協会の通常の活動ができるよう、努めていきたい</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名: 看護職者自身の心と体を守るためのストレスマネジメント 講師:山崎美佐子氏	6/21	東葛クリニック みらい	47名
	(2)題名: ワークライフバランス 講師: 蒲島竜也氏	7/19	東葛クリニック みらい	40名
	(3)題名: 医療安全担当者地区交流会チームステップス実践編 講師: 鈴木真氏	11/22	東葛クリニック みらい	32名
2地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	イトーヨーカドー 八柱店	延373名
	まちの保健室(常設型)	2/1	イトーヨーカドー 八柱店	(延合計) 245名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名: 松戸まつり	10/5、6	松戸駅西口デッキ	延1,189名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/19 5/17 6/21 7/19 9/20 11/22 1/17		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	6/21	東葛クリニック みらい	18施設 18名
	(2)連絡会	1/17	東葛クリニック みらい	20施設 20名
<p>総括</p> <p>地区部会の活動を通じ会員の連携が推進できた。また様々な研修会を通じて、地域の看護職の知識の向上が図れたと考える。また今年度より、まちの保健室のイベントを、集客の見込めるイトーヨーカドー八柱店で行う事や、松戸まつりでのイベントを松戸市薬剤師会と協賛して行った事で参加者が増加した。この事で地域住民の健康に関する意識の向上に寄与できたと考える。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:せん妄ケアについて ～せん妄と認知症の違い～ 講師:小川朝生氏	10/16	ウェルネス柏	100名
	(2)題名:発達障害について ～個性に対応したかかわり方～ 講師:永井智氏	2/10	ウェルネス柏	128名
2地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	モラージュ柏	延768名
	まちの保健室(常設型)	8/10	道の駅しょうなん	(延合計) 576名
	まちの保健室(常設型)	11/9	モラージュ柏	(延合計) 646名
	まちの保健室(常設型)	3/7 (中止)	道の駅しょうなん	(延合計) 名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	5/11 8/10 11/9 3/7 (中止)		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	7/8	ウェルネス柏	22施設 22名
	(2)連絡会	2/10	ウェルネス柏	22施設 24名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会	7/31	パレット柏3F ミーティング ルーム3階	6名

総括

○合同就職説明会

合同就職説明会は、13施設の参加があり、一昨年のアミュゼ柏より利便性の良いパレット柏で開催したが、事前の広報が、千葉県ナースセンターの広報と参加施設内でのポスター掲示のみだったため、参加者が6名と少なかったが、うち1名常勤採用・1名非常勤採用の2名の就職に繋がったのは喜ばしいことであった。しかしながら、限られた予算の中では、事前広報手段を改善したとしても参加者数の大幅増は期待できず、費用対効果を考えるとむしろ参加施設の負担が大きくなることが予想される為、次年度の開催は、しないこととする。

○「看護の日イベント」「まちの保健室」

毎回200人前後の参加者が集い、毎回楽しみにしている常連の利用者のいる年間4回開催予定の常設型イベントだったが、最終回は、新型コロナウイルス感染予防対策のため急遽中止となり残念であった。

今年度は、会場を「モラージュ柏と「道の駅しょうなん」の交互開催としたことで、利用者の年齢層や地域性が拡大した印象がある。次年度も会場予約が可能ならば会場の交互開催していく方針を継続する。

○研修会

今年度から2回の開催となったが、2回ともニーズに合った関心の高いテーマであったせいか、看護職以外も含め、第1回100名、第2回128名参加者であった。次年度も現場のニーズに沿った研修会の開催を継続する。

○全体を通じて

・活動内容が濃く、活動頻度も高いため、部会役員の本業との両立に支障が出ないよう、今年度はまちの保健室、研修会、役員会の開催回数を減らし、各役員との役割の調整や業務指示連絡が、メールでの伝達が多くなったが、混乱は生じなかった。今後も、メールを通じた役員同士の意思疎通を図り業務の効率化と負担軽減を継続すべき。

・東葛地区は、看護協会入会者数が他の地区に比べ低い為、次年度も地区部会連絡会や研修会の機会を利用し、施設責任者への入会勧誘協力要請や、入会勧誘を強化していく必要がある。

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:災害急性期看護の基礎知識 講師:古川信章氏 (救急看護認定看護師)	7/6	日本医科大学 千葉北総病院	46名
	(2)題名:認知症ケア～認知症への理解を深め、適切なケアを知る～ 講師:斎藤多恵子氏 (老人看護専門看護師)	11/30	日本医科大学 千葉北総病院	39名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	ボンベルタ成田	延314名
	まちの保健室(常設型)	6/9 7/14 8/11 9/8 11/10 12/8 1/12 2/9	ボンベルタ成田 (8月はドン・キホーテ)	(延合計) 1,153名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/26 5/31 7/6 9/27 10/25 11/30 1/24 2/28 (中止)		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	7/6	日本医科大学 千葉北総病院	25施設 28名
	(2)連絡会	11/30	日本医科大学 千葉北総病院	11施設 12名
5 その他、地区部会活動	千葉県障がい者スポーツ大会 ソフトボール競技救護	9/13,14	成田市中台運動公園 野球場	4名
	<p>◆印旛地区部会卒後公開研修 5施設 合計参加者 78名 (以下内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> 東邦大学医療センター佐倉病院 7/1糖尿病予防2名、6/16感染予防A2名、11/28リスクマネジメント研修A2名 佐倉厚生園病院 10/29おむつの特性と当て方 (看護補助者対象) 10名 聖隷佐倉市民病院 8/30褥瘡ケア基礎編10名 成田赤十字病院 10/9コミュニケーション1名、10/31家族看護3名 日本医科大学千葉北総病院 8/15スキン・ケアの予防とケア10名、10/17DESIGN-Rを用いた褥瘡評価と局所ケア13名、11/7ストーマ周囲皮膚障害のアセスメントと対処方法2名、12/19医療関連機器圧迫損傷6名、1/15 IAD (失禁関連皮膚炎) の予防とケア5名、8/11,12ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム4名、5/31災害医療について1名、10/24災害図上訓練 (DIG) 3名、7/12,2/6広域災害医療情報システム (EMIS) 4名 			
<p>総括 まちの保健室は、昨年度の比較で109%の参加者だった。地域で定着し健康に関心を持って参加している住民も増えている。今年度新規でドン・キホーテでの活動を年間2回計画した。8月に開催した際には、参加者は少ない状況があったが、レンタル機器で血管年齢測定器を活用したことにより、興味を持ってくれる住民もいた。10月は、台風の影響で中止となった。次年度は放射線技師の派遣も回数制限も生じているため、レンタル機器を従来開催しているボンベルタ成田で活用する方向である。ドン・キホーテからは、次年度も希望はあるがレンタル機器の可否により開催は検討する。連絡会は、個人会員も参加があった。これから新規に訪問事業などを行う方の参加であった。連絡会が地域との連携の場として活用されている。今後も地区内の連携の場となるように活動していきたい。研修会の参加者は、昨年同様の人数であった。今年度より協会入会のアナウンスを研修前におこなった。研修のアンケートにも協会参加希望者は3名ほど回答があり、アナウンス効果はある。今後も継続していく。卒後公開研修は、5施設78名と参加者が増えている。地域の看護職者の学習支援の場として活用されている。年度末は、コロナウイルスなどの影響により、開催予定であった行事の中止や研修の延期も生じた。協会の迅速な判断により地域での方向性も定まることができた。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:輸液・シリンジポンプの適正使用方法を学ぶ 講師:青木郁香氏、山口裕伸氏	7/19	国保小見川 総合病院附属 看護学校講堂	39名
	(2)題名:地域連携～事例を通して地域連携を考える～ 講師:八馬弘美氏	11/15	旭中央病院 研修棟5階大講堂	61名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	イオンモール銚子 いるかの広場	延1,182名
	まちの保健室(常設型)	6/15 7/20 9/21 10/19 11/16 12/21	道の駅季楽里あさひ、 水の郷さわら、 ふれあいパーク八日市場	(延合計) 429名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/19 5/11 6/14 7/19 9/21 11/15 1/17 2/21 (中止)		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	6/14	旭中央病院 附属看護専門学校 5階中講堂	20施設 20名
	(2)連絡会	2/21(中止)		

総括

研修会はアンケートを参考に今皆さんが興味を持っている内容で計画、機器管理は実際に器械に触れることでよい体験ができたと好評価した。これから何が必要で何が問題化を話し合いテーマを決めていきたい。

まちの保健室は道の駅での開催が地域の方々に定着し、待ってくださっている方もいます。血管年齢測定など自宅できな興味を引く測定器など活用していきたい。

新型コロナウイルスの感染防止のため2月の連絡会が中止になってしまい残念でした。

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名: 感染対策について認定看護師に学ぶ基本的な感染対策 講師: 阿内剛氏 (感染管理認定看護師)	7/20	東千葉メディカルセンター 2階講堂	57名
	(2)題名: 災害時における看護職の役割～2019年台風15号、19号災害時の経験から学ぶ～ 講師: 宮崎美砂子氏	1/25	東千葉メディカルセンター 2階講堂	77名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	東金サンピア ステージコート	延494名
	まちの保健室(常設型)	7/6	道の駅みのりの郷 東金	延404名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名: 救急フェア	9/8	東金サンピアステージコート	延178名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名: 城西国際大学学祭	11/3	城西国際大学 看護学部実習棟	延363名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/18 5/9 6/20 10/10 11/1 1/16 2/13		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	6/20	山武健康福祉センター 3階会議室	18施設 23名
	(2)連絡会	2/13	山武健康福祉センター 3階会議室	16施設 17名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会及び技術研修会 (新型コロナウイルス感染拡大防止を図る観点から中止となったが当日参加者については看護協会事業第二課職員が対応)	2/20	城西国際大学	
<p>総括</p> <p>まちの保健室をイベント型へ移行し健康測定等の参加人数が増え、地域に根ざした活動になってきている。看護職能活動のアピールも含め、役員・協力員(学生含)の士気向上にも繋がっている。イベントを楽しみに参加して頂ける住民もいることから、次年度も継続していく事となった。合同就職説明会は残念ながら今回中止となったがこの地域の看護師不足を解消するためには、このような活動も含めあらゆる手法を考えながら看護師獲得に向けて今後も活動を続けていきたい。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:看護研究研修会・発表会 講師:篠原良子氏	4/18 6/11 10/28 1/27	長生病院睦沢町 農村環境改善 センター	59名
	(2)題名:災害対策を考えるⅠ 東日本大震災での体験 講師:入澤美紀子氏	7/25	睦沢町農村 環境改善センター	82名
	(3)題名:災害対策を考えるⅡ プロの目から見た正しい災害時の 対応 講師:野口英一氏	11/28	睦沢町立 中央公民館	44名
2地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	ショッピングプラ ザ アスモ	延397名
	まちの保健室(常設型)	6/22 7/27 9/28 10/26 (中止) 11/23	ショッピング プラザ アスモ	(延合計) 57名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名 もばら夏まつり	8/25	ショッピング プラザ アスモ駐車場	延5名
	合同就職説明会	10/10	茂原市役所市民室	延5名 参加 施設8
	役員会	4/18 6/20 7/25 10/30 1/22 2/19 (中止)		
3 組織の強化と会員増の促進	(1)連絡会	6/20	塩田記念病院	19施設 19名
4 地区内会員に対する連絡調整	(2)連絡会	2/19 (中止)		
<p>総括</p> <p>大雨によるまちの保健室とコロナの影響による会議の中止はあったが、それ以外は、予定通りの事業の実施ができた。中でもシリーズとした2回の災害研修は、広く事務長や施設職員などの参加もあり、看護職だけでなく、他職種も巻き込んだ研修となり、認識を深めることができた。</p> <p>また、各施設で、2年間をかけて取り組んだ看護研究を発表することができた。参加後のアンケートでも多くの学びを得たとの意見をいただいた。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名: BLS研修 講師: 笈川 香織	7/5	君津中央病院講堂	31名
	(2)題名: 認知症看護 講師: 高梨 敬子	11/15	君津中央病院講堂	54名
	(3)題名: 災害への対応講師:	2/21中止		
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	イオンモール富津	延497名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名	7/20	ガウランド袖ヶ浦	(延合計) 269名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名	9/29	君津中央病院講堂	延265名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名 君津健康と福祉のふれあいまつり	10/19中止		
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/19 6/20 9/6 12/20 1/17		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	6/20	君津中央病院講堂	16施設 16名
	(2)連絡会	1/17	君津中央病院講堂	16施設 16名
<p>総括</p> <p>今年度は、台風災害、コロナ感染等のためイベント、研修、役員会等いくつか中止となってしまった。</p> <p>台風災害後の連絡会では、施設間の情報交換ができ、日ごろの関係づくりの大切さ、助け合っている体制づくりの必要性を再認識できた。</p> <p>常設型のまちの保健室からイベント型まちの保健室へ変更し、多くの地域の方に利用していただけた。</p> <p>次年度もイベント型まちの保健室を開催し、地域に密着した健康管理・維持・増進に貢献していきたい。</p> <p>研修会は非会員の方の参加も多いため、研修会を通し、入会者の確保に力を入れていきたい。</p>				

事業項目	実施項目	実施日	会場	参加者数
1 研修会の開催	(1)題名:台風15号における当院の活動と受援の実際 講師:長谷川努氏	2/1	亀田医療技術専門学校	39名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	5/11	イオンタウン館山	延157名
	まちの保健室(常設型)	7/27	イオンタウン館山	延12名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名	7/15	鴨川健康まつり	延10名
	まちの保健室(イベント型) 参加イベント名	11/24	南房総市 千倉産業まつり	延80名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会	4/17 5/11 6/26 8/14 12/4 1/22 2/1		
4 地区内会員に対する連絡調整	(1)連絡会	6/26	地域包括支援センターたてやま	12施設 20名
	(2)連絡会	2/19中止	コロナ感染予防対策のため中止	
5 その他、地区部会活動	スポーツ大会・マラソン大会・少年サッカー大会等への看護師派遣		別紙報告	

総括

この1年を振り返り、9月の南房総を襲った大型台風によって、甚大な被害を受け、研修会をはじめとした地区部会行事を含め、地域でのイベントも中止が相次ぎ、残念なことも多かった。度重なるイレギュラー発生にも県看護協会よりお力添えを頂きながら、地区部会役員全員で協力し合い、連絡を密にとることで乗り切ることができたと思える。しかし、長年に渡り地区部会で協力を続けてきた館山市主催の若潮マラソン大会の救護派遣の功績が称えられ表彰を受けることができたことは、地区部会会員の喜びとなった。また、これまで長年諸先輩方より繋がれた思いが報われた気持ちで一杯になった。他、まちの保健室事業については、年5回、商業施設で開催してきたが、地域への地区部会活動の周知につながらず残念に思うことが多く、集客率向上と、初の試みとして、地域産業まつりへの参画をしたことで80名ほどの地域住民の方々に参加して頂いた。行政の担当からも、次年度も是非とのお声がけを頂き今後もイベントに参画することで地域に貢献できればと思える。

要 望 書

令和元年9月4日

千葉県知事 森 田 健 作 様

公益社団法人 千葉県看護協会
会 長 寺 口 恵 子

本年4月、一億総活躍社会の実現に向けた「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」が施行されました。国を挙げて長時間労働の是正や多様で柔軟な働き方の実現、あらゆる雇用形態における公正な待遇の確保等、進めていくこととなります。また、医療・介護ニーズが増大する2025年における看護職員需給推計について、地域医療構想との整合性を図る形で試算が進められています。こうした社会の流れの中で、いかに看護職の専門性を発揮し、2025年を迎え、乗り越えていくのか対応を検討しなければなりません。

時代は、少子超高齢多死社会を迎えようとしています。医療は、病院完結型から地域完結型への移行が加速し、益々増加する医療依存度の高い在宅療養者への支援が求められています。加えて、障がい者支援や社会を支える次世代の子どもたちの健全な育成も重要な課題です。この課題を解決するためには、在宅療養者・障がい者・子育て世代と、専門職や地域住民、自治体等が協働して支える自助・共助・公助のしくみとして、「全世代を対象とした地域包括ケアシステム」の構築が必要であると考えます。

千葉県においては、「千葉県保健医療計画」をはじめとする各計画を推進し、地域の実情に応じた取り組みにより、県民一人ひとりが健やかに地域で暮らし、心豊かに長寿を全うできる地域社会の実現を目指す様々な事業を展開していただけることと思いますが、市町村によって進捗状況に開きも見受けられます。

本協会においても、働き方改革や地域包括ケアの推進など時代の動向を見据え、看護職が果たすべき役割を見極めながら、看護の専門性を発揮し、県民の健康な生活を支えるべく、看護職の定着・確保、質の高い看護の提供、地域包括ケアにおける看護提供体制の推進などの各種事業を進めてまいります。また、既存の事業を見直して必要な事業を強化・発展させるとともに、地域包括ケアシステムの構築を推進するため、多職種連携を強化し、組織を超えた協働で事業の提案にも挑戦していきます。「全世代を対象とした地域包括ケアシステム」の推進・充実に向けて、会員の総力を結集して進めてまいります。

よって、令和2年度予算の編成に当たっては、以下の事項について御配慮賜りますよう、要望いたします。

要 望 事 項

I 2025年を見据えた看護職の定着・確保の推進

本県の人口10万対の看護職数は増加しているものの、全国的には少ない状況にある（千葉県894.1人、全国平均1,228.6人）。

一方、2025年までの高齢化率は全国第3位のスピードで上昇し、2025年には最大で1万5千人の看護職不足が推計されており、看護職の定着・確保対策は喫緊の課題である。課題解決に向けて、県民に安心して安全な質の高い医療・看護を提供するためには、看護職の魅力等広報戦略と質の高い看護職の養成、看護の専門性を発揮し働き続けられる環境づくりが必要である。看護の道に進む人材の確保、県内就業率をアップするなどの取組みが必要である。

よって、ナースセンター事業のさらなる推進、働き続けられる職場環境づくりについて、より一層の支援をいただきたい。

II 質の高い看護の提供体制の整備

医療技術が日進月歩で発展している中、看護に必要な最新の知識や技術を修得し、質の高い看護を提供することは看護職の使命である。そのため、看護職には、生涯を通じて専門性の高い看護の知識や技術の修得に努めることが求められるとともに、学会や研究・調査等を通じ、より専門性を活かした看護の開発に取り組んでいくことが必要である。

よって、生涯教育の開催、学会や調査への支援、認定看護師や専門看護師、特定行為に係る研修等、専門資格の取得への支援をいただきたい。

III 地域包括ケアシステムの構築の推進

少子超高齢多死社会に向けて、全世代を対象とした地域包括ケアシステムの整備が求められている。医療は病院完結型から地域完結型への移行が加速し、障がい者・医療依存度の高い在宅療養者の増加等、訪問看護の需要は益々増大している。

一方、少子社会における健全な妊娠・出産・育児（虐待含む）に対する切れ目のない支援の必要がある。こうした事態に対応するため、地域における働く場を超えた看護職同士の連携をベースに、多職種の協働へと拡大し、支援ネットワークへと発展させていくことが求められている。

よって、地域包括ケアの推進に係る訪問看護師・保健師の確保（増員）・育成、看・看連携、小児や障がい者、高齢者等の退院支援、多職種連携の強化による地域包括ケアの推進について引き続き支援をいただきたい。

要 望 事 項 詳 細

I 2025年を見据えた看護職の定着・確保の推進

人口10万対の看護職数は全国と比較すると低位であり、2025年には最大1万5千人の看護職不足が推計されている本県では、看護職の定着・確保対策は喫緊の課題である。課題解決に向けては、県民に安心で安全な質の高い医療・看護を提供するために、看護職の魅力等広報戦略と質の高い看護職の養成、看護の専門性を発揮し働き続けられる環境づくりが必要である。一方で、看護の道に進む人材の確保、県内就業率のアップにつながるような取組が必要である。

このような状況から、対応策として、看護学生の確保、潜在看護職の再就業支援、及び定着支援の3本柱を掲げ、支援体制を充実・強化し、実効性の高い戦略を検討しながら実践してきている。

よって、ナースセンター事業のさらなる推進、働き続けられる環境づくりについて引き続き支援をいただきたい。

1. 千葉県保健師等修学資金貸付制度の拡充

看護学生の就学を容易にし、県内における看護職の確保及び質の向上に資することを目的とした修学資金の貸し付けによって、看護学生が安心して勉学に集中できるよう、以下の事項について制度の拡充を図りたい。

- ア. 貸付額の増額
- イ. 貸付対象者数の拡大
- ウ. 返還猶予

2. 看護学生の臨地実習体制の整備

県内で急増している看護大学等においては、看護の基礎教育の重要な柱である臨地実習施設の確保が厳しい状況にある。看護の臨地実習は、学内で学んだ知識・技術・態度の統合を図り、看護実践能力を習得する極めて重要な機会であり、指導する専任教員及び実習指導者の質・量の確保が不可欠である。

また、看護学生は就業先として、臨地実習施設を選択することが多く、県内就業の推進のためにも実習施設の確保は重要である。

よって、以下の事項について実施されたい。

- ア. 看護教育の質向上を図るため、計画的な看護教員の養成
- イ. 臨床実習指導者講習会の定員・開催回数の増と開催日程の早期公表・周知
- ウ. 看護学生受け入れ施設への助成（特に、訪問看護ステーション等）
- エ. 臨床実習施設数の増加への支援

3. ナースセンター事業の充実強化

2015年10月からスタートした離職看護職等のナースセンターへの届出制度は4年を迎えようとしている。しかし、この届出システムと従来の求人・求職システムが連動していないため、再就業に向けた情報の活用に至っていない現状がある。

本センターも復職支援強化策として、2018年度からは5名の就業相談推進アドバイザー体制で、復職者を増やすため従来の事業を充実してきているが、さらなる事業充実のためには、求職者・求人施設への相談とその後のフォローアップなど、きめ細かく継続的な支援を実施する必要がある。

よって、復職支援の促進に向けて、以下の事項について実施されたい。

- ア. 就業相談推進アドバイザーの活動への継続支援と活動費増額
- イ. プラチナナース研修、潜在看護職の職場復帰のための研修会等の開催への継続支援

ウ、地域における再就業基礎技術講習会と合同就職説明会への継続支援

4. 准看護師の教育環境の確保と進学コースの存続

准看護師養成停止が実現するまでの間は、准看護師養成校の教育環境の確保、並びに県立看護専門学校等、進学コースとなる2年課程は存続されたい。

5. 看護職のワーク・ライフ・バランスの推進

看護職は、夜勤・交代制勤務等の労働負荷に加えて、時間外勤務が常態化しており、有給休暇も取得できないなど、厳しい労働環境が続いている。看護の専門性ややりがいの担保のために、タスク・シフティングやタスク・シェアリングによる業務分担を有効に活かし、仕事と家庭の両立が困難となる看護職の離職を予防することが必要である。本協会では、10年間に及ぶワーク・ライフ・バランスの推進に取り組み、取組施設では一定の成果を得たことを評価して、今年度をもって事業を終了することとした。今後は、医療勤務環境改善支援センターの活動に期待しているところである。

一方、看護職の勤務環境では、病院内での患者や訪問看護時の利用者・家族からのハラスメントが問題とされている。また、電話相談では職場の同僚や上司からのハラスメントに関する事案が増えつつあり、退職理由として人間関係によるものも増加している。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア、医療勤務環境改善支援センター事業の充実

イ、看護職のハラスメント対策の実施

ウ、24時間対応の病後児保育所・院内保育所の増設・拡充への支援、保育時間の延長や学童保育の年齢引き上げへの支援、保育費用の助成

エ、看護補助者の確保への支援

II 質の高い看護の提供体制の整備

看護職は、質の高い医療・看護を提供することによって、人々の健康的な生活の実現に貢献することを使命としている。そのため、生涯を通じて、安全で安心な専門性の高い看護の知識・技術の修得に努めるとともに、多様化する時代や社会のニーズに応えるため、学会や研究・調査等を通して、より専門性が活かせる看護開発への取り組みを進めていく。

よって、質の高い看護の提供体制の整備について、支援をいただきたい。

1. 看護の質向上を目的とした研修の開催と教育環境の整備

医療技術は日進月歩で発展している。看護職は生涯を通じて、可能な限り最新の医療情報をキャッチし、習熟しながら知識や技術を研鑽することが、質の高い看護の提供につながるとともに、医療安全の上からも肝要である。

また、県立大学の充実を図り優秀な看護職を県内に定着させることで看護の質の向上を図ることが可能となる。

よって、以下の事項について支援をいただきたい。

ア、生涯を通じて専門性を高めるために必要な知識・技術の習得研修

イ、保健師のキャリア形成を意識した現任教育体制の整備(統括保健師の配置)

ウ、県立大学への大学院設置及び施設の充実

2. 専門分野における質の高い看護師の育成と処遇

2015年に特定行為の研修制度が施行され、一定の研修修了看護職が医療行為の一部を手順書によって実践している。これまでも、がん、感染、精神、糖尿病、認知症、救急、訪問看護等に精通した専門看護師や認定看護師が育成・輩出され、県民に質の高い看護を提供している。これらは、医師のタスク・シフティングやタスク・シェアリングにもつながっており、成果を上げているところである。

よって、以下の事項について実施されたい。

- ア. 特定行為研修、認定・専門看護師の資格修得に係る費用等への助成
- イ. 上記資格修得に係る奨学資金の創設
- ウ. 認定看護師教育機関の設置

3. 看護基礎教育4年制化を見据えた体制整備について（国への要望）

少子超高齢多死社会において、看護職には患者・家族等の個別ニーズへの対応や、入院時から在宅での生活を予測する支援、さらには在宅での看取りまでを視野に入れた総合的な看護が求められている。一方、これまでの看護基礎教育は、科目数は増やしてきているものの、総時間数は増やさずこれらに対応してきた。しかしながら、これからは、より複雑・多様化した対象者が急増し、臨床推論力や在宅領域の実践力をベースにした総合的な看護力が求められる。こうしたことから今後の社会ニーズに応えるには、教育時間数の増加は不可欠であると考えられる。

よって、看護基礎教育年限を3年から4年に延長していただくよう、国に要望していただきたい。

4. 医療機関における医療安全推進体制の強化

2015年10月から医療事故の再発防止を目的とした医療事故調査制度が始動している。県民に安全で質の高い医療を提供することは、医療者の究極の使命であるとともに、県民と医療者との信頼関係の醸成にも大きく貢献するものである。

よって、各医療機関における医療安全推進体制の強化や組織的な取り組みについて、引き続き支援をいただきたい。

- ア. 各医療機関における専従の医療安全管理者の配置
- イ. 医療安全大会や医療安全担当者交流会（研修）への支援

Ⅲ 地域包括ケアシステムの構築の推進

少子超高齢多死社会を背景に全世代を対象とした地域包括ケアシステムの構築が求められている。増え続ける医療・介護のニーズ、子どもの健全な育成に対応するためには、地域の実情や対象に応じた地域包括ケアシステムの構築が必要である。そのためには、不足している訪問看護師・保健師の確保（増員）・育成、臨床看護師と訪問看護師による看・看連携の強化、高齢者や医療的ケア児、障がい者の退院支援システムの構築、多職種との連携による支援（チームケア）の組織化を進めていく必要がある。

よって、以下の事項について支援をいただきたい。

1. 訪問看護の充実・強化

2018年12月1日現在の県内における訪問看護ステーション数は337ヶ所、5年間で104ヶ所増えている一方、看護職の就業届出による訪問看護師数は、2016年末現在1,391人である。5年間で454人増加しているものの、1ステーション当たりの平均訪問看護師数は4.1人であり、多くのステーションが設置要件ぎりぎりまで運営している

現状にある。全国的にも人口10万人当たりの訪問看護師数はワースト3位の状況にある。

よって、以下の事項について支援をいただきたい。

- ア. 訪問看護師の確保・育成のための体制づくりの支援
- イ. 訪問看護師の現任教育への支援
- ウ. 訪問看護ステーションにおける看護学生受け入れへの助成
- エ. 訪問看護ステーション開設後に子育て等による離職者が発生した場合の人員要件の緩和措置（一定期間の経過措置）
- オ. 訪問看護行為における路上駐車禁止の緩和

2. 地域包括ケアシステムの構築の推進

少子超高齢多死社会の進展に伴い、医療は病院完結型から地域完結型への移行が加速化し、医療的ケア児や、認知症、精神障がい者等、医療と介護の両方の支援を必要とする在宅療養者(児)が増加している。

県として、地域単位で、働く場を超えた多職種間の連携・協働をベースに、その連携を県民や関係機関の協働へと拡大し、支援ネットワークへと発展させていくことが求められる。

よって、以下の事項について推進していただきたい。

- ア. 地域における多職種連携の推進（看・看ケアマネ連携を含む）
- イ. 小児や障がい者、高齢者等の退院支援システムの強化
- ウ. 医療的ケア児や精神障がい者など在宅療養支援システムの構築
- エ. ライフステージに応じた地域包括支援システムの構築

3. 地域包括ケアシステムを推進するための環境整備

従来、急増する高齢者を中心とした医療・介護に対応する地域包括ケアシステムを、高齢者社会の未来を支える子どもたちの健全育成まで拡大した「全世代を対象とする地域包括ケアシステム」は、まさに地域づくりであり、関係多職種の連携と環境整備により推進する必要がある。

よって、以下の事項について支援をいただきたい。

- ア. 地域包括を担う統括保健師の人員確保
- イ. 子育て世代包括支援センターにおける助産師と市町村の連携強化
- ウ. 産後ケアの対象児月齢拡大とケアセンター・訪問事業への助成金の創設
- エ. 児童相談所における保健師の役割の明確化と人員確保
- オ. 精神疾患患者の日中・夜間の医療機関受け入れ円滑化（特に県立医療機関）

令和元年度 県・市町村及び関係団体の委員等受託状況一覧

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
君津中央病院企業団運営委員会	委員	会長	寺口恵子
健康ちば地域・職域連携推進協議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県医療審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県介護予防市町村支援検討会議	構成員	会長	寺口恵子
千葉県看護連盟	顧問	会長	寺口恵子
千葉県がん対策審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県公衆衛生協会	理事	会長	寺口恵子
千葉県国民保護協議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県在宅医療推進連絡協議会	構成員	会長	寺口恵子
千葉県社会福祉協議会	評議員	会長	寺口恵子
千葉県周産期医療審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県身体障害者福祉事業団	理事	会長	寺口恵子
千葉県男女共同参画推進懇話会	委員	会長	寺口恵子
千葉県歯・口腔保健審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県プライマリ・ケア研究会	顧問	会長	寺口恵子
千葉県防災会議	委員	会長	寺口恵子
ちば県民保健予防財団	理事	会長	寺口恵子
千葉大学医学部附属病院有識者懇談会	委員	会長	寺口恵子
千葉中央看護専門学校第三者学校評価委員会	委員	会長	寺口恵子
東金九十九里地域医療センター評価委員会	委員	会長	寺口恵子
日本看護協会	地区理事	会長	寺口恵子
ナースセンター事業運営に関する検討委員会	委員長	会長	寺口恵子
国立がん研究センター東病院認定看護師教育課程教員会	委員	会長	寺口恵子
松戸市病院事業経営改革委員会	委員	会長	寺口恵子
千葉県救急・災害医療審議会	委員	会長	寺口恵子
千葉県立病院運営検討会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県立病院群研修管理委員会	委員	会長	寺口恵子
ちばアクアラインマラソン実行委員会	委員	会長	寺口恵子
千葉県看護功労者知事表彰選考会議	委員	会長	寺口恵子
家庭等における暴力対策ネットワーク実務者連絡会議	委員	会長	寺口恵子
介護保険事業支援計画（高齢者保健福祉計画）千葉圏域連絡会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県糖尿病対策推進会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県小児保健協会	理事	会長	寺口恵子
千葉県医療推進協議会	副会長	会長	寺口恵子
千葉県介護保険関係団体協議会	監事	会長	寺口恵子
千葉県学校保健学会	理事	会長	寺口恵子
千葉県精神保健福祉協議会	理事	会長	寺口恵子

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
千葉地域医療構想調整会議	委員	会長	寺口恵子
障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり推進会議	委員	会長	寺口恵子
千葉県感染症対策審議会	専門委員	会長	寺口恵子
令和元年度健やか親子21全国大会実行委員会	監事	会長	寺口恵子
千葉市地域保健医療協議会	委員	会長	寺口恵子
千葉市病院事業のあり方検討委員会	委員	会長	寺口恵子
千葉県社会福祉審議会	委員	会長	寺口恵子
健やか未来都市ちばプラン推進協議会	理事	会長	寺口恵子
千葉市病院運営委員会	委員	会長	寺口恵子
千葉市保健医療事業団	理事	会長	寺口恵子
千葉市立海浜病院心臓血管外科診療再開の第三者評価委員会	委員	会長	寺口恵子
関東地域の医療機関における電波利用推進協議会	構成員	会長	寺口恵子
東邦大学全学自己点検・評価実行委員会諮問機関検討会	委員	会長	寺口恵子
千葉県医師会入退院時支援推進委員会	委員	会長	寺口恵子
千葉県地域福祉支援計画策定・推進協議会	委員	専務理事	井上恵子
千葉県医療介護総合確保促進会議	委員	専務理事	井上恵子
千葉県保健師現任教育推進会議	委員	専務理事	井上恵子
地域包括ケアシステム体制整備事業アドバイザー派遣に係る調整会議	委員	専務理事	井上恵子
ちば県民保健予防財団倫理審査委員会	委員	専務理事	井上恵子
千葉市健康づくり推進協議会	委員	専務理事	井上恵子
千葉市防災会議	委員	専務理事	井上恵子
ちば県民保健予防基金事業助成審査会	委員	専務理事	井上恵子
公益財団法人千葉ヘルス財団	理事	専務理事	井上恵子
千葉県後期高齢者医療広域連合懇談会	委員	専務理事	井上恵子
千葉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会	委員	専務理事	井上恵子
千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営協議会	委員	常任理事	福留浩子
千葉県福祉人材センター運営委員会	委員	常任理事	福留浩子
千葉県要保護児童対策協議会	委員	常任理事	福留浩子
千葉市在宅医療推進連絡協議会	委員	常任理事	福留浩子
千葉市社会福祉審議会	委員	常任理事	福留浩子
公益財団法人千葉ヘルス財団企画委員会在宅ケア部会	委員	常任理事	福留浩子
千葉市保健所運営協議会	委員	常任理事	福留浩子
千葉県総合支援協議会療育専門部会	委員	常任理事	福留浩子

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役 職 名	協 会 職	氏 名
次世代育成支援対策千葉県協議会	構 成 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県医療的ケア運営会議	委 員	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉県介護保険関係団体協議会	幹 事	常 任 理 事	福 留 浩 子
千葉いのちの電話評議員会	評 議 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県プライマリ・ケア研究会	世 話 人	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県地域リハビリテーション協議会	協 議 会 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県新型インフルエンザ等対策連絡会議専門部会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県アレルギー疾患医療連絡協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県移行期医療支援連絡協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県認知症対策推進協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県看護連盟	監 事	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉市立海浜病院地域医療支援病院運営委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉市立青葉病院地域医療支援病院運営委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県国民保護協議会幹事会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉市青葉看護専門学校カリキュラム検討委員会・自己評価委員会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
鎌ヶ谷総合病院運営協議会	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県立鶴舞看護専門学校学校関係者評価会議	委 員	常 任 理 事	内 山 弘 子
千葉県総合支援協議会相談支援専門部会	委 員	理 事	佐 塚 み さ 子
千葉市要保護児対策及びDV防止地域協議会代表者会議	委 員	千 葉 地 区 地 区 部 会 長	石 井 邦 子
千葉市防災会議	幹 事	千 葉 地 区 地 区 部 会 長	石 井 邦 子
ちばアクアラインマラソン実行委員会専門委員会	委 員	理 事	栗 原 サ キ 子
市原健康福祉センター運営協議会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
市原市消防委員会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
市原市地域包括支援センター運営委員会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
市原市防災会議	委 員	市 原 地 区 副 地 区 部 会 長	入 江 昭 子
市原市国民保護協議会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
市原地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
市原市在宅医療・介護連携推進会議	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 会 員	霍 岡 陽 子
市原市健康づくり協議会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
市原市保健福祉等施設指定管理者選定審査会	委 員	市 原 地 区 地 区 部 会 長	青 田 孝 子
習志野健康福祉センター運営協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	鶴 崎 美 優 希
船橋市地域密着型サービス運営委員会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	佐 々 木 悦 子
船橋市地域包括支援センター運営協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	佐 々 木 悦 子

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役 職 名	協 会 職	氏 名
船橋市介護保険事業運営協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	佐々木悦子
船橋市防災女性モニター	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	滝口恵子
船橋市防災会議	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	板津修子
船橋市国民保護協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	中尾理恵子
船橋市救急医療シンポジウム実行委員会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	本堂稚子
船橋市医療安全推進協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	宮下智枝
船橋市医療安全推進協議会事例検討部会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 会 員	川田理恵
船橋市保健・医療・福祉問題懇談会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 幹 事	長江尚美
船橋市消防委員会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 書 記	藤倉妙子
鎌ヶ谷市保健・医療・福祉問題協議会	委 員	船 橋 地 区 地 区 部 会 幹 事	長江尚美
市川市国民保護協議会	委 員	市 川 地 区 地 区 部 会 長	鈴木たまえ
市川市防災会議	委 員	市 川 地 区 地 区 部 会 長	鈴木たまえ
市川健康福祉センター運営協議会	委 員	市 川 地 区 地 区 部 会 長	鈴木たまえ
松戸健康福祉センター運営協議会	委 員	松 戸 地 区 地 区 部 会 長	喜瀬はるみ
東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	松 戸 地 区 地 区 部 会 長	喜瀬はるみ
流山市災害医療対策会議	委 員	東 葛 地 区 副 地 区 部 会 長	水口かおり
香取健康福祉センター運営協議会	委 員	利 根 地 区 副 地 区 部 会 長	堀越佳代
山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	山 武 地 区 地 区 部 会 長	塚原信江
山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	委 員	長 夷 地 区 地 区 部 会 長	亀田日出子
長生健康福祉センター運営協議会	委 員	長 夷 地 区 地 区 部 会 長	亀田日出子
木更津市男女共同参画推進委員会	委 員	君 津 地 区 地 区 部 会 長	金綱はるみ
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	小坂重樹
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	大上道子
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	—	酒井朋子
千葉県介護支援専門員協議会	監 事	—	山木まさ
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	—	白石美奈子
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	—	竹蓋佐和恵
千葉県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	委 員	W L B 推 進 ア ド バ イ ザ ー	山田みどり
千葉県がん対策審議会緩和ケア推進部会	専 門 委 員	ちば訪問看護 ス テ ー シ ョ ン 所 長	権平くみ子
千葉県がん診療連携協議会がん看護研修部会	委 員	事 業 部 長	渡辺尚子
日本救急看護学会	理 事	嘱 託 技 術 員	箱崎恵理

令和元年度 各種団体の実施する行事への後援・協賛等実績一覧

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
1	野田市 看護の日フェスタ	医療法人社団圭春会小張総合病院 キョコマン総合病院 医療法人社団真療会野田病院	5月	野田市
2	意外と知らない訪問看護のかしこい使い方	学校法人東京農業大学 東京情報大学	5月	千葉市
3	第17回「国際助産師の日」のつどい	千葉県助産師会	6月	成田市
4	第26回小象の会生活習慣病予防治療フォーラム	NPO法人生活習慣病防止に 取り組む市民と医療者の会	6月	千葉市
5	平成31年度第1回「福祉のしごと就職フェア・inちば」	社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会	6月	千葉市
6	平成31年度歯と口の健康週間	千葉県 千葉県歯科医師会 他	6月	県内
7	「ハンズオンセミナー」	NPO法人千葉医師 研修支援ネットワーク	6月～ 11月	千葉市
8	令和元年度愛の血液助け合い運動	千葉県健康福祉部	7月	県内
9	臓器移植推進出前講座	千葉ヘルス財団	7月～ 3月	県内
10	令和元年度第2回「福祉のしごと就職フェア・inちば」	社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会	8月	千葉市
11	「第49回全国性教育研究大会」「第29回関東甲信越 静性教育研究大会」「第32回ちば思春期研究会」	ちば思春期研究会	8月	千葉市
12	ジャストミート!8029フェスティバル	千葉県歯科医師会	8月	千葉市
13	日本エンドオブライフケア学会 第3回学術集会	日本エンドオブ ライフケア学会	9月	名古屋
14	県民公開講座	千葉県 鍼灸マッサージ師会	9月	千葉市
15	千葉県がんのリハビリテーション研修会	千葉県がんのリハビリテー ション研修会実行委員会	9月	千葉市
16	令和元年度がん予防展・がん講演会	千葉県・ちば県民保健予防 財団・千葉県がんセンター	9月	館山市
17	令和元年度在宅ケア研修会	千葉ヘルス財団	9月	千葉市
18	千葉県回復期リハビリテーション連携の会第9回全県大会	千葉県回復期リハビリ テーション連携の会	9月	千葉市
19	子育て支援フォーラム in 千葉	千葉県医師会	9月	千葉市
20	2019年度千葉県栄養改善大会	千葉県栄養士会 他	9月	千葉市
21	訪問介護フォーラム2019	訪問介護フォーラム 実行委員会	9月	千葉市
22	第24回日本糖尿病教育・看護学会学術集会	日本糖尿病教育・看護学会	9月	千葉市
23	第2回医療と介護の総合展東京 (メディカルジャパン2019東京)	医療と介護の総合展(メディカルジャ パン) リードエグジビションジャパン 株式会社	10月	千葉市
24	スマイル・キャンサーウォークちば2019	スマイル・キャンサーウォークちば 実行委員会・NPO法人千葉がん基金	10月	千葉市
25	千葉市医師会市民公開講座	千葉市医師会	10月	千葉市
26	令和元年度臓器移植についての市民公開講座	千葉ヘルス財団	10月	千葉市
27	「ワクチンを知って、子どもも大人も守ろう市民公開 セミナー」in 千葉2019	予防接種を推進する会・ちば	10月	千葉市
28	第26回公益社団法人日本介護福祉会 関東・甲信越ブロック研修会 in 千葉	日本介護福祉士会、 千葉県介護福祉士会	10月	千葉市
29	第32回「腎臓病を考える会」	千葉県・ 千葉県腎臓病協議会	10月	千葉市
30	認知症メモリーウォーク・千葉2019	認知症メモリーウォーク・ 千葉実行委員会	10月	千葉市
31	対応困難事例研修会	公益財団法人 生存科学研究所	10月	東京都

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
32	令和元年度千葉県医師会医学会第20回学術大会	千葉県医師会	11月	千葉市
33	ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク 「いい歯のイベント2019」	千葉県歯科医師会	11月	千葉市
34	千葉県がん患者大集合2019	千葉県がん患者大集合2019 実行委員会 千葉県がん患者団体連絡協議会	11月	千葉市
35	令和元年度「福祉人材就職面接会～介護就職デイ～」	千葉公共職業安定所	11月	千葉市
36	健康づくり栄養講座	千葉県栄養士会	11月	千葉市
37	第16回「市民のための糖尿病教室」	千葉県糖尿病協会	11月	松戸市
38	令和元年度千葉県歯科衛生士大会	千葉県歯科衛生士会	11月	千葉市
39	令和元年度第3回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」	千葉県社会福祉協議会	11月	柏市
40	第68回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会	千葉県国民健康保険 直営診療施設協会 他	11月	千葉市
41	千葉県看護学生研究発表会	千葉県看護学校協議会	11月	千葉市
42	秀明大学飛翔祭看護学部講演会 「健康づくりのこれから－東洋医学の見地から－」	秀明大学 看護学部	11月	八千代市
43	東関東ストーマリハビリテーション講習会	日本ストーマ・排泄リハビリ テーション学会、他	12月	柏市
44	第29回（令和元年度） 全国地域包括・在宅介護支援センター研究大会	全国地域包括・在宅介護支援センター 協議会・全国社会福祉協議会	12月	千葉市
45	千葉県医師会ノーリフト研修会	千葉県医師会	12月	千葉市
46	福祉の魅力つたえます！ 「福祉人材確保・定着フォーラム2019」	千葉県社会福祉協議会	12月	千葉市
47	第33回ヘルシー船橋フェア	船橋市 他	1月	船橋市
48	令和元年度がん予防展・がん講演会 in 浦安	千葉県・ 千葉県がんセンター 他	1月	浦安市
49	令和元年度第4回「福祉のしごと就職フェア・inちば」	千葉県社会福祉協議会	2月	千葉市
50	ベッドサイド実践講習会	千葉県臨床検査技師会 日本臨床衛生検査技師会	2月	県内
51	第9回千葉緩和医療学会学術大会	千葉緩和医療学会	2月	成田市
52	第10回日本小児禁煙研究会学術集会	日本小児禁煙研究会	2月	千葉市
53	第11回千葉県脳卒中等連携の会	千葉県医師会	2月	千葉市
54	第27回小象の会生活習慣病予防治療フォーラム	特定非営利法人生活習慣病防止 に取り組む市民と医療者の会	2月	千葉市
55	第6回日本医療安全学会学術集会	日本医療安全学会	3月	東京
56	第21回千葉県作業療法士学会	千葉県作業療法士会	3月	千葉市
57	令和元年度「女性の健康週間」市民公開講座	千葉県産科婦人科医学会	3月	千葉市

名 譽 会 員

大 野 律 子

令和元年度 公益社団法人 千葉県看護協会 役員（理事・監事）名簿

令和元年6月27日現在

役名	職種	任期	氏名	所属
会長	看	1	寺口 恵子	公益社団法人 千葉県看護協会
副会長	看	2	浅野 美知恵	東邦大学 健康科学部
副会長	助	1	増渕 美恵子	日本医科大学 千葉北総病院
専務理事	保	2	井上 恵子	公益社団法人 千葉県看護協会
常任理事	保	1	福留 浩子	公益社団法人 千葉県看護協会
常任理事	看	1	内山 弘子	公益社団法人 千葉県看護協会
(保) 職能理事	保	2	宇崎 めぐみ	香取健康福祉センター
(助) 職能理事	助	1	大澤 豊子	了徳寺大学 健康科学部看護学
(看) 職能理事 (領域Ⅰ)	看	1	高井 孝子	千葉県こども病院
(看) 職能理事 (領域Ⅱ)	看	2	許斐 玲子	社会福祉法人 双樹会 地域密着型 特別養護老人ホーム リバーサイド
理事	看	2	田口 真由美	公益財団法人 柏市医療公社 柏市立 柏病院
理事	看	1	石井 久美子	医療法人社団 協友会 柏厚生総合病院
理事	看	1	佐塚 みさ子	訪問看護サポテン
理事	看	1	伊藤 淳子	船橋市立医療センター
理事	看	2	久保 ひろみ	千葉市立海浜病院
理事	看	1	鈴木 美智子	順天堂大学医学部附属浦安病院
理事	看	1	栗原 サキ子	社会医療法人社団 さつき会 袖ヶ浦さつき台病院
理事	看	1	加納 佳代子	東京情報大学 看護学部
理事	准	1	山口 規子	社会医療法人社団 正朋会 社 倉 病
監事	-	2	飯塚 忠義	在宅
監事	保	1	松永 敏子	在宅
監事	看	2	石井 崇子	千葉県病院局 経営管理課

令和元年度役員（理事・監事）事務分掌

令和元年6月27日現在

分 掌 事 務	委員会名等	理事・監事	常勤役員
組織運営	総 会	浅 野 美知恵	澤 田 いつ子
	理事会・業務運営会議	増 渕 美恵子	
	施設等会員代表者会	石 井 久美子	
	会員増促進委員会	伊 藤 淳子	福 留 浩 子
	広報委員会	—	—
職能委員会活動	保健師職能委員会	宇 崎 めぐみ	寺 口 恵 子
	助産師職能委員会	大 澤 豊 子	
	看護師職能委員会(領域Ⅰ)	高 井 孝 子	
	看護師職能委員会(領域Ⅱ)	許 斐 玲 子	
地区部会活動	千葉地区部会	内 山 弘 子	井 上 恵 子
	市原地区部会	田 口 真由美	
	船橋地区部会	伊 藤 淳 子	
	市川地区部会	鈴 木 美智子	
	松戸地区部会	佐 塚 みさ子	
	東葛地区部会	石 井 久美子	
	印旛地区部会	加 納 佳代子	
	利根地区部会	福 留 浩 子	
	山武地区部会	久 保 ひろみ	
	長夷地区部会	内 山 弘 子	
	君津地区部会	栗 原 サキ子	
	安房地区部会	福 留 浩 子	
	全 県 対 応	山 口 規 予	
看護の資質の向上に関すること 生涯教育に関すること 看護研究学会に関すること	教 育 委 員 会	田 口 真由美	内 山 弘 子
	教 育 委 員 会	加 納 佳代子	
人材の定着・確保に関すること 定着・確保に関すること 医療看護安全対策に関すること	労働環境改善委員会 (ナースセンター事業)	栗 原 サキ子	内 山 弘 子
	医 療 安 全 委 員 会	久 保 ひろみ	福 留 浩 子 内 山 弘 子
訪問看護の推進に関すること		佐 塚 みさ子	福 留 浩 子
健康・福祉の増進に関すること 保健知識の普及に関すること 災害救護対策に関すること		田 口 真由美	内 山 弘 子 福 留 浩 子
	災 害 対 策 委 員 会	鈴 木 美智子	井 上 恵 子
調査研究・看護制度に関すること		—	井 上 恵 子
ちば訪問看護ステーションに関すること		—	
(公社)日本看護協会関係	法 人 会 国 際 交 流 (ICN 等) そ の 他	浅 野 美知恵 増 渕 美恵子	寺 口 恵 子
	全 国 職 能 委 員 長 会	宇 崎 めぐみ 大 澤 豊 子 高 井 孝 子 許 斐 玲 子	寺 口 恵 子
監 査	財 産 ・ 理 事 ・ 職 員 の 業 務 執 行 状 況 の 監 査	飯 塚 忠 義 松 永 敏 子 石 井 崇 子	井 上 恵 子

職 能 委 員 会

令和元年6月27日現在

保健師職能委員会（7名）

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
宇崎 めぐみ	保	委員長	2	千葉県香取健康福祉センター	0478-52-9161	287-0003	香取市佐原イ92-11 香取合同庁舎2階
河野 好美	保	委員	1	浦安市福祉部 介護保険課	047-712-6406	279-8501	浦安市猫実1-1-1
雨宮 有子	保	委員	2	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
片野 園子	保	委員	1	佐倉市役所 健康増進課	043-485-6711	285-8501	佐倉市海隣寺町97
林 敦子	保	委員	1	白井市 総務部総務課	047-492-1111	270-1492	白井市復1123
児玉 一世	保	委員	2	千葉県夷隅健康福祉センター	0470-73-0145	299-5235	勝浦市出水1224
中村 早苗	保	委員	2	柏市保健所 地域保健課	04-7167-1257	277-0004	柏市柏下65-1ウエルネス 柏内

助産師職能委員会（7名）

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
大澤 豊子	助	委員長	1	了徳寺大 学 学 科 健康科学部 看護学 科	047-382-2111	279-8567	浦安市明海5-8-1
久保 幸代	助	委員	1	学校法人 鉄蕉館 学 亀田 医療 大 学	04-7099-1211	296-0001	鴨川市横渚462
宮 真由美	助	委員	2	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1
川城 由紀子	助	委員	1	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
富樫 嘉子	助	委員	2	医療法人社団保健会 谷津 保健 病 院	047-451-6000	275-0026	習志野市谷津4-6-16
青木 康子	助	委員	2	キッコーマン株式会 社 キッコーマン 総 合 病 院	04-7123-5911	278-0005	野田市宮崎100
吉田 舞	助	委員	2	医療法人社団愛友会 千葉愛友会 記 念 病 院	04-7159-1611	270-0161	流山市鱈ヶ崎1-1

看護師職能委員会(領域Ⅰ)（8名）

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
高井 孝子	看	委員長	1	千葉県 こども 病 院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1
芝崎 絵里	看	委員	1	松戸市立総合医療センター	047-712-2511	270-2296	松戸市千駄堀993-1
須貝 智津江	看	委員	1	医療法人社団恵仁会 セントマーガレット病院	047-485-5111	276-0022	八千代市上高野450
棚橋 智都江	看	委員	1	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	260-8606	千葉市中央区椿森4-1-2
長嶋 美佳	看	委員	2	医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院	047-453-9000	275-0026	習志野市谷津4-1-1
五十嵐 ゆき江	看	委員	2	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院	043-486-1151	285-8765	佐倉市江原台2-36-2
宮本 雅子	看	委員	2	医療法人社団葵会 柏 た な か 病 院	04-7131-2000	277-0803	柏市小青田1-3-2
高井 孝子	看	委員長	1	千葉県 こども 病 院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1

領域Ⅰ：病院領域

看護師職能委員会(領域Ⅱ) (7名)

氏名	職種	役職	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
許斐 玲子	看	委員長	2	社会福祉法人双樹会 地域密着型 特別養護老人ホーム リバーサイド	043-310-6660	284-0042	四街道市小名木101-9
竹俣 幸江	看	委員	1	医療法人社団愛友会 介護老人保健施設 ケアセンター 習志野	047-453-5111	275-0025	習志野市秋津3-5-2
川名 順子	看	委員	1	社会福祉法人春陽会 デイアフレンス大宮	043-312-6377	264-0016	千葉市若葉区大宮町 2838-1
星野 真理子	看	委員	2	介護老人保健施設 ハートケア市川	047-303-8222	272-0803	市川市奉免町59-2
庄司 美佐子	看	委員	1	みやのぎ訪問看護ステーション	043-290-5101	262-0015	千葉市花見川区宮野木台 1-5-12
西山 めぐみ	看	委員	2	シュガーハート習志野 訪問看護ステーション	047-774-8880	275-0012	習志野市本大久保2-10-15 ランブール101
館野 薫	看	委員	2	介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山	04-7145-0111	270-0144	千葉県流山市前ヶ崎248-1

領域Ⅱ：介護及び福祉関係施設・在宅等領域

推薦委員会

令和元年6月27日現在

(7名)

氏名	職種	役職	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
池田 美佐子	保	委員	1	千葉県市原健康福祉センター	0436-21-6391	290-0056	市原市五井1309
土古 隆子	助	委員	1	地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院	0479-63-8111	289-2511	旭市イ1326
米山 あゆみ	看	委員	1	医療法人社団圭春会 小張総合病院	04-7124-6666	278-8501	野田市横内29-1
藤根 佳子	看	委員	1	医療法人芙蓉会 五井病院	0436-25-5151	290-0056	市原市五井5155
大澤 通子	看	委員	1	千葉県救急医療センター	043-279-2211	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-32-1
高橋 初枝	看	委員	1	東邦大学医療センター 佐倉病院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
上田 広美	看	委員	1	千葉県千葉 リハビリテーションセンター	043-291-1831	266-0005	千葉市緑区誉田町1-45-2

推薦順

常 任 委 員 会

令和元年6月27日現在

教育委員会（7名）

氏 名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
田 口 真由美	1	公益財団法人柏市医療公社 柏市立柏病 院	04-7134-2000	277-0825	柏市布施1-3
岩 田 好 恵	1	医療法人社団誠馨会 新 東 京 病 院	047-711-8700	270-2232	松戸市和名ヶ谷1271
夏 目 昌 信	1	訪問看護ステーションわたぼうし	0436-60-2122	299-0111	市原市姉崎466 ケイティビル3F
鈴 木 佳代子	1	成 田 赤 十 字 病 院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
小 安 麻 子	1	千葉県健康福祉部医療整備課 看 護 師 確 保 推 進 室	043-223-3885	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
大 西 淳 子	1	東京医療保健大学千葉看護学部	047-495-7751	273-0027	船橋市海神町西1-1042-2
竹 中 敦 子	1	千葉県精神科医療センター	043-276-1361	261-0024	千葉市美浜区豊砂5

労働環境改善委員会（7名）

氏 名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
栗 原 サキ子	1	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病 院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
宮 下 智 枝	1	社会医療法人社団千葉県勤労者医療協会 船 橋 二 和 病 院	047-448-7111	274-0805	船橋市二和東5-1-1
岡 崎 弘 子	1	在 宅	0439-54-1224	299-1162	君津市南子安6-10-5
大 石 博 樹	1	社会保険労務士会 (大石サポートオフィス)	047-727-8235	271-0096	松戸市下矢切255-105
中 根 貴 裕	1	千葉県健康福祉部医療整備課 医 師 確 保 ・ 地 域 医 療 推 進 室	043-223-3902	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
四 宮 一 二 三	1	公益社団法人千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10
伊 東 和 子	1	公益社団法人千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10

医療安全委員会（7名）

氏 名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
久 保 ひろみ	1	千 葉 市 立 海 浜 病 院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1
岩 井 智 美	1	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
岡 田 一 美	1	医療法人社団協友会 船 橋 総 合 病 院	047-425-1151	273-0864	船橋市北本町1-13-1
末 永 道 生	1	千葉県健康福祉部医療整備課	043-223-3881	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
川 村 実	1	二和ふれあいクリニック	047-448-7118	274-0805	船橋市二和東5-1-1
實 川 東 洋	1	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
堀 和 芳	1	帝京科学大学生命環境学部 生 命 科 学 科	03-6910-1010	120-0045	足立区千住桜木2-2-1

広報委員会（7名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
伊藤 淳子	1	船橋市立医療センター	047-438-3321	273-8588	船橋市金杉1-21-1
小松 千代子	1	東京歯科大学市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
岡崎 加洋子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉医療病	043-261-2211	260-8710	千葉市中央区仁戸名町682
石井 政美	1	千葉市立青葉病院	043-227-1131	260-0852	千葉市中央区青葉町1273-2
松井 聖子	1	千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	260-8677	千葉市中央区亥鼻1-8-1
福永 由枝子	1	千葉県循環器病センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
濱岡 孝恵	1	松戸市立総合医療センター	047-712-2511	270-2296	松戸市千駄堀993-1

会員増促進委員会（7名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
石井 久美子	1	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617
古川 恭子	1	印旛健康福祉センター	043-483-1133	285-8520	佐倉市鐺木仲田町8-1
前嶋 祥子	1	千葉市保健福祉局 保健福祉総務課	043-245-5139	260-8722	千葉市中央区千葉港1-1
谷崎 知恵子	1	順天堂大学医学部附属浦安病院	047-353-3111	279-0021	浦安市富岡2-1-1
横田 栄子	1	千葉中央看護専門学校	043-268-1861	260-0842	千葉市中央区南町1-8-1
山口 直美	1	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
菅谷 郁子	1	国保旭中央病院介護老人保健施設 シルバークアセンター	0479-64-0222	289-2511	旭市イ1307

看護研究委員会（7名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
加納 佳代子	1	東京情報大学看護学部	043-235-7157	265-8501	千葉市若葉区御成台4-1
市原 真穂	1	千葉科学大学看護学部	0479-30-4545	288-0025	銚子市潮見町3
菊田 直美	1	千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	260-8677	千葉市中央区亥鼻1-8-1
木崎 慎一	1	医療法人白百合会市原鶴岡病院	0436-36-1511	290-0206	市原市新堀955
塚田 真澄	1	山武健康福祉センター	0475-54-0611	283-0802	東金市東金907-1
吉江 悟	1	訪問看護ステーションビュー ソールフ柏	04-7157-0760	277-0082	柏市緑ヶ丘11-5
川端 心	1	医療法人弘仁会介護老人保健施設 ロータスケアセンター	047-439-6011	273-0047	船橋市藤原5-13-1

災害対策委員会（8名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
鈴木 美智子	2	順天堂大学医学部附属浦安病院	047-353-3111	279-0021	浦安市富岡2-1-1
内海 清乃	2	日本医科大学看護専門学校	0476-99-1331	270-1613	印西市鎌苅1955
堀部 和夫	2	公益社団法人千葉県医師会	043-242-4271	260-0026	千葉市中央区千葉港4-1
日向 章太郎	2	一般社団法人千葉県薬剤師会	043-242-3801	260-0025	千葉市中央区問屋町9-2
平野 美佐子	2	千葉県救急医療センター	043-279-2211	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-32-1
宮間 厚子	2	千葉市立青葉病院	043-227-1131	260-0852	千葉市中央区青葉町1273-2
三輪 雅弘	2	千葉県健康福祉部健康福祉政策課 健康危機対策室	043-223-2674	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
山崎 豊	2	千葉県健康福祉部医療整備課 医療体制整備室	043-223-3879	260-8667	千葉市中央区市場町1-1

特 別 委 員 会

千葉県ナースセンター運営委員会（13名）

氏 名	所 属
松岡 かおり	公益社団法人千葉県医師会
福田 和正	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター
菊地 薫	医療法人社団創造会 平和台病院
徳重 敬子	松戸ニッセイエデンの園
吉江 悟	訪問看護ステーション ビュートゾルフ 柏
石井 邦子	千葉県立保健医療大学
橋口 広子	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター附属千葉看護学校
五十嵐 貴男	千葉県健康福祉部医療整備課 看護師確保推進室
田邊 暁子	千葉県教育庁教育振興部学習指導課
中村 芳明	千葉労働局職業安定部職業安定課
寺口 恵子	公益社団法人千葉県看護協会
大塚 玲子	総合病院国保旭中央病院
高木 智美	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院

認定看護管理者教育課程運営委員会（10名）

氏 名	所 属
吉田 千文	聖路加国際大学
伊藤 隆子	順天堂大学医療看護学部
飯野 理恵	千葉大学大学院看護学研究科
市原 京子	地域医療機能推進機構船橋中央病院
箭内 博子	千葉大学医学部附属病院
松木 和子	船橋市立看護専門学校
内山 弘子	公益社団法人千葉県看護協会
二瓶 律子	公益社団法人千葉県看護協会
吉田 あや子	公益社団法人千葉県看護協会
渡辺 尚子	公益社団法人千葉県看護協会

地区部会役員

地区部会 役員名	千			葉			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	石井 邦子	医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	043-261-5111	260-0842	千葉市中央区南町1-7-1
副地区部会長	2	看	中野 美子	医療法人社団誠仁会 みほま病院	043-271-2200	261-0013	千葉市美浜区打瀬1-1-5
	1	看	中田 正浩	千葉県精神科医療 センター	043-276-1361	261-0024	千葉市美浜区豊砂5
書記	2	看	新井 玲子	医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター	043-232-3691	264-0017	千葉市若葉区加曽利町 1835-1
会計	1	看	伊藤 亜紀子	医療法人社団翠明会 山王病院	043-421-2221	263-0002	千葉市稲毛区山王町166-2
幹事	1	看	石川 紀子	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
幹事	2	看	宮野 公恵	東京情報大学 看護学部	043-236-4603	265-8501	千葉市若葉区御成台4-1
幹事	1	看	今野 弘子	独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター	043-291-1221	266-0007	千葉市緑区辺田町578
幹事	2	看	池畑 久美子	千葉県千葉リハビリ テーションセンター	043-291-1831	266-0005	千葉市緑区誉田町1-45-2

地区部会 役員名	市			原			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	青田 孝子	独立行政法人労働者健康安全機構 千葉労災病院	0436-74-1111	290-0003	市原市辰巳台東2-16
副地区部会長	1	看	入江 昭子	帝京大学ちば総合 医療センター	0436-62-1211	299-0111	市原市姉崎3426-3
書記	2	看	小出 里佳	千葉県循環器病センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
会計	1	看	太田 裕子	市原看護専門学校	0436-41-7065	290-0062	市原市八幡1050
幹事	2	看	木崎 慎一	医療法人白百合会 市原鶴岡病院	0436-36-1511	290-0206	市原市新堀955
幹事	1	看	岩脇 千鶴	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部看護学科	0436-74-9782	290-0192	市原市ちはら台西6-19
幹事	2	看	齋藤 知美	医療法人鎗田病院	0436-21-1655	290-0056	市原市五井899
幹事	1	看	齋藤 明日香	市原市役所 (市原市保健センター)	0436-23-1187	290-8502	市原市更級5-1-27

地区部会 役員名	船			橋			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	上田 千春	医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院	047-476-5111	275-0026	習志野市谷津1-9-17
副地区部会長	2	看	出口 香緒利	東京女子医科大学八千 代医療センター	047-450-6000	276-8524	八千代市大和田新田477-9 6
書記	2	看	藤倉 妙子	船橋市立医療センター	047-438-3321	273-8588	船橋市金杉1-21-1
会計	2	看	田口 美知子	医療法人社団保健会 谷津保健病院	047-451-6000	275-0026	習志野市谷津4-6-16
幹事	1	看	長江 尚美	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	273-0121	鎌ヶ谷市初富929-6
幹事	2	看	塚本 美智子	医療法人社団誠馨会 セコムメディック病院	047-457-9900	274-0053	船橋市豊富町696-1
幹事	1	助	市川 智子	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
幹事	1	保	辻 さつき	船橋市保健所 (東部保健センター)	047-466-1383	273-8506	船橋市北本町1-16-55

地区部会 役員名	市			川			
	任期	職種	氏名	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
地区部会長	2	看	鈴木 たまえ	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	047-351-3101	279-0001	浦安市当代島3-4-32
副地区部会長	2	看	玉村 弘美	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院	047-372-3501	272-8516	市川市国府台1-7-1
書記	2	看	竹内 美佐子	医療法人社団城東桐和会 タムス浦安病院	047-312-6765	279-0023	浦安市高洲7-2-32
会計	2	看	佐藤 香里	医療法人社団平静会 大村病院	047-377-3111	272-0023	市川市南八幡4-14-2
幹事	2	看	長谷川 多津子	医療法人社団一条会 一条会病院	047-372-5111	272-0836	市川市北国分4-26-1
幹事	1	看	尾藤 彰子	公益社団法人地域医療振興協会 介護老人保健施設市川ゆうゆう	047-338-1910	272-0802	市川市柏井町4-229-4
幹事	2	看	渡部 洋子	国際医療福祉大学 市川病院	047-375-1111	272-0827	市川市国府台6-1-14
幹事	1	看	池澤 亜矢	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	047-351-3101	279-0001	浦安市当代島3-4-32

地区部会 役員名	松			戸			
	任期	職種	氏名	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
地区部会長	1	看	喜瀬 はるみ	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
副地区部会長	1	看	菅原 直美	IMSグループ 医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	047-345-1111	270-0034	松戸市新松戸1-380
書記	1	看	田村 圭子	医療法人財団松圓会 東葛クリニック病院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
会計	2	看	三枝 多可子	松戸市立 総合医療センター	047-712-2511	270-2296	松戸市千駄堀993-1
幹事	2	看	花里 美雪	松戸市立総合医療センター 附属看護専門学校	047-367-4444	271-0064	松戸市上本郷4182
幹事	1	保	守田 加寿子	松戸市役所	047-366-5180	271-0072	松戸市竹ヶ花74-3 中央保健 福祉センター母子保健担当室
幹事	2	看	上原 多恵子	医療法人社団松和会 小板橋病院	047-392-4555	270-2232	松戸市和名ヶ谷1313-1
幹事	1	看	石野 恵子	医療法人社団鼎会 三和病院	047-712-0202	270-2253	松戸市日暮7-379

地区部会 役員名	東			葛			
	任期	職種	氏名	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
地区部会長	1	看	淺沼 智恵	国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院	04-7133-1111	277-8577	柏市柏の葉6-5-1
副地区部会長	2	看	水口 かおり	医療法人財団東京勤労者医療会 東葛病院	04-7159-1011	270-0153	流山市中102-1
書記	1	看	長坂 奎英	キッコーマン総合病院	04-7123-5911	278-0005	野田市宮崎100
会計	2	保	鳥居 敦子	柏市保健所	04-7167-1254	277-0004	柏市柏下65-1 ウェルネス柏内
幹事	2	看	増田 智子	公益財団法人柏市医療公社 柏市立介護老人保健施設はみんぐ	04-7134-0660	277-0825	柏市布施1-3
幹事	2	看	窪倉 みさ江	勤医会東葛看護専門学校	04-7158-9955	270-0174	流山市下花輪409
幹事	1	看	高橋 恵美	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	04-7181-1100	270-1177	我孫子市柴崎1300
幹事	1	看	廣瀬 幸子	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617

地区部会 役員名	印			旛			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	植草 恵	日本医科大学 千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
副地区部会長	1	看	諸岡 千賀子	成田赤十字病院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
書記	1	看	丸 好美	医療法人鳳生会 成田病院	0476-22-1500	286-0845	成田市押畑896
会計	2	看	石田 優美	独立行政法人国立病院機構 下志津病院	043-422-2511	284-0003	四街道市鹿渡934-5
幹事	2	看	伊藤 恵美	公益財団法人日産厚生会 佐倉厚生園病院	043-484-2161	285-0025	佐倉市籾木町320
幹事	1	保	椎田 好恵	印旛健康福祉センター	043-483-1135	285-8520	佐倉市籾木仲田町8-1
幹事	1	看	纈纈 真砂美	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	043-486-1311	285-0014	佐倉市栄町20-4
幹事	2	看	工藤 由花	東邦大学医療センター 佐倉病院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1

地区部会 役員名	利			根			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	加藤 早苗	医療法人積仁会 島田 総合病院	0479-22-5401	288-0053	銚子市東町5-3
副地区部会長	2	看	堀越 佳代	国保多古中央病院	0479-76-2211	289-2241	香取郡多古町多古388-1
書記	2	看	山本 美佳	医療法人社団明芳会 イムス佐原リハビリテーション病院	0478-55-1113	287-0001	香取市佐原口2121-1
会計	1	看	石井 久美	国保匝瑳市民病院	0479-72-1525	289-2144	匝瑳市八日市場イ1304
幹事	1	看	篠塚 信子	国保小見川総合病院	0478-82-3161	289-0332	香取市南原地新田438-1
幹事	1	看	小池 富美代	地方独立行政法人総合病院 国保旭中央病院	0479-63-8111	289-2511	旭市イ1326
幹事	1	保	木村 依里	香取健康福祉センター	0478-52-9161	287-0003	香取市佐原イ92-11 香取合同庁舎2階
幹事	2	看	大木 幸恵	九十九里ホーム病院	0479-72-1131	289-2147	匝瑳市飯倉21

地区部会 役員名	山			武			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	塚原 信江	医療法人社団鎮誠会 季美の森リハビリテーション病院	0475-71-3366	299-3241	大網白里市季美の森 南1-30-1
副地区部会長	2	看	林 孝枝	大網白里市立 国保大網病院	0475-72-1121	299-3221	大網白里市富田884-1
書記	2	保	和田 浩子	山武市成東 保健福祉センター	0475-80-1172	289-1392	山武市殿台296
会計	1	看	河野 由紀	地方独立行政法人東金九十九里地域医療セ ンター東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
幹事	1	看	御前 華子	東陽病院	0479-84-1335	289-1727	山武郡横芝光町宮川12100
幹事	2	看	嶋田 啓子	医療法人静和会 浅井病院	0475-58-5000	283-8650	東金市家徳38-1
幹事	1	看	石橋 明美	社会福祉法人みのりの村 特別養護老人ホーム海	0475-80-5010	289-1805	山武市蓮沼ニ5032
幹事	2	保	川崎 由紀	山武健康福祉センター	0475-54-0611	283-0802	東金市東金907-1

地区部会 役員名	長			夷			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	亀田 日出子	医療法人SHIODA 塩田記念病院	0475-35-0099	297-0203	長生郡長柄町国府里550-1
副地区部会長	2	看	藤本 孝子	医療法人社団三愛会 君塚病院	0475-25-1811	297-0029	茂原市高師2-8
書記	2	看	目良 朋子	いすみ医療センター	0470-86-2311	298-0123	いすみ市苅谷1177
会計	2	看	小原 雅俊	医療法人社団優仁会 鈴木神経科病院	0475-22-2211	297-0029	茂原市高師82
幹事	1	看	池本 敦子	医療法人社団東光会 茂原中央病院	0475-24-1191	297-0035	茂原市下永吉796
幹事	2	看	鈴木 栄子	介護老人保健施設 沢の里	0475-43-1222	299-4423	長生郡睦沢町大上1150
幹事	2	看	高貫 信子	医療法人社団聖光会 聖光会病院	0475-35-5151	297-0216	長生郡長柄町立鳥745-1
幹事	2	看	関 春美	公立長生病院	0475-34-2121	299-4192	茂原市本納2777

地区部会 役員名	君			津			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	金綱 はるみ	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
副地区部会長	1	看	賀来 かおり	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
書記	1	保	林 明己	君津健康福祉センター	0438-22-3743	292-0832	木更津市新田3-4-34
会計	1	看	岡野 久美	医療法人社団養真会 上総記念病院	0438-22-7111	292-0832	木更津市新田1-11-25
幹事	2	看	鳥飼 紀子	特定医療法人新都市医療研究会 君津会玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
幹事	1	看	桑田 祐加	君津中央病院 附属看護学校	0438-53-8767	292-0822	木更津市桜井1010
幹事	1	看	池田 由香	国保直営君津中央病院 大佐和分院	0439-65-1251	293-0036	富津市千種新田710
幹事	1	看	小倉 眞奈美	医療法人社団志仁会 薬丸病院	0438-25-0381	292-0831	木更津市富士見2-7-1

地区部会 役員名	安			房			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	本橋 則子	社会医療法人社団 木下会館山病院	0470-22-1122	294-0037	館山市長須賀196
副地区部会長	2	看	山岸 智子	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	0470-25-5111	294-0014	館山市山本1155
書記	1	看	橋野 みゆき	医療法人三紫会 小田病院	04-7092-1128	296-0001	鴨川市横渚880
会計	2	看	滝川 智子	南房総市立院 富山国保病院	0470-58-0301	299-2204	南房総市平久里中1410-1
幹事	1	看	栗田 みよ子	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
幹事	2	看	鴫田 猛	学校法人鉄蕉館 亀田医療技術専門学校	04-7099-1205	296-0041	鴨川市東町1343-4
幹事	2	看	忍足 悦子	医療法人光洋会 三芳病院	0470-36-3515	294-0822	南房総市本織47
幹事	2	保	勝 左千子	安房健康福祉センター	0470-22-4511	294-0045	館山市北条1093-1

令和元年度 地区・職能別入会状況・入会率

	保健師			助産師			看護師			准看護師			合計		
	※1就業数	※2入会数	※3入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率
千葉	342	72	21.1%	320	207	64.7%	9,385	5,420	57.8%	1,177	84	7.1%	11,224	5,783	51.5%
市原	81	78	96.3%	50	34	68.0%	1,903	1,211	63.6%	512	61	11.9%	2,546	1,384	54.4%
船橋	343	70	20.4%	275	167	60.7%	7,257	3,859	53.2%	1,226	104	8.5%	9,101	4,200	46.1%
市川	166	21	12.7%	155	89	57.4%	3,939	2,389	60.6%	440	29	6.6%	4,700	2,528	53.8%
松戸	123	21	17.1%	127	84	66.1%	3,413	1,782	52.2%	471	41	8.7%	4,134	1,928	46.6%
東葛	241	35	14.5%	191	60	31.4%	6,257	3,017	48.2%	1,365	152	11.1%	8,054	3,264	40.5%
印旛	264	43	16.3%	155	93	60.0%	4,971	3,019	60.7%	1,047	111	10.6%	6,437	3,266	50.7%
利根	119	16	13.4%	59	48	81.4%	2,158	1,511	70.0%	877	114	13.0%	3,213	1,689	52.6%
山武	81	34	42.0%	27	26	96.3%	1,090	704	64.6%	370	34	9.2%	1,568	798	50.9%
長夷	114	9	7.9%	33	9	27.3%	988	490	49.6%	804	161	20.0%	1,939	669	34.5%
君津	114	20	17.5%	42	38	90.5%	1,975	1,335	67.6%	874	111	12.7%	3,005	1,504	50.0%
安房	96	33	34.4%	63	43	68.3%	1,866	1,359	72.8%	562	88	15.7%	2,587	1,523	58.9%
県外	-	4	-	-	7	-	-	227	-	-	5	-	-	243	-
総計	2,084	456	21.9%	1,497	905	60.5%	45,202	26,323	58.2%	9,725	1,095	11.3%	58,508	28,779	49.2%

※1 就業者数は『平成30年度看護職員業務従事者届（平成30年12月31日現在）』より

※2 入会数は令和2年3月31日現在

※3 入会率は就業数に対する入会者の割合

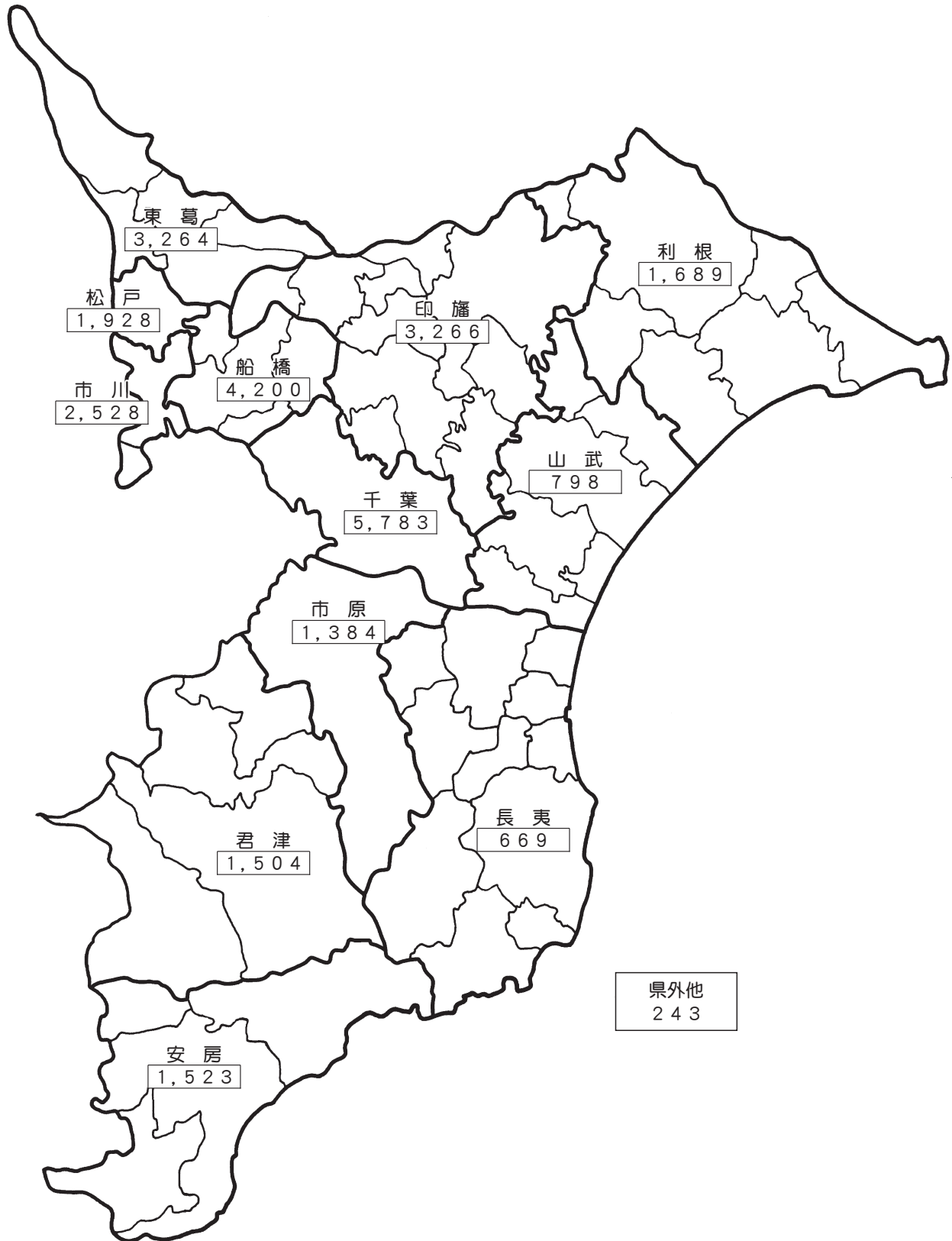
年度別会員数

令和2年3月31日現在

年度	会員総数	保健師		助産師	看護師		准看護師		新入会員	増減値
		女	男		女	男	女	男		
昭和57年	4,647									
58	5,788	504		193	3,766		1,325		1,170	1,141
59	6,169	471		212	4,172		1,314		1,287	381
60	6,446	504		235	4,378		1,329		1,174	277
61	6,752	517		238	4,632		1,365		1,106	306
62	7,219	538		285	4,920		1,476		1,146	467
63	8,002	561		313	5,585		1,543		1,527	783
平成元年	8,393	554		331	5,959		1,549		1,403	391
2	8,533	566		355	6,144		1,468		1,250	140
3	8,782	591		376	6,381		1,434		1,320	249
4	9,196	610		387	6,730		1,469		1,518	414
5	9,777	635		414	7,305		1,423		1,608	581
6	10,632	665		451	7,932	131	1,422	31	1,869	855
7	11,473	670		478	8,683	135	1,477	30	1,832	841
8	12,268	685		501	9,342	151	1,557	32	1,803	795
9	13,126	710	1	514	10,096	173	1,599	33	1,911	858
10	14,044	730	2	521	10,965	192	1,602	32	1,980	918
11	14,643	739	4	517	11,590	210	1,548	35	2,006	599
12	15,190	701	5	530	12,114	249	1,558	33	2,001	547
13	15,990	669	4	547	12,785	280	1,659	46	2,000	800
14	16,748	657	4	544	13,331	345	1,814	53	1,591	758
15	17,816	655	6	561	14,221	441	1,882	50	2,457	1,068
16	18,924	664	10	591	15,059	507	2,025	68	2,677	1,108
17	19,388	649	11	604	15,557	577	1,926	64	2,232	464
18	19,467	613	14	584	15,727	636	1,819	74	2,052	79
19	20,173	619	20	635	16,404	687	1,730	78	2,307	706
20	20,790	593	23	660	16,916	801	1,729	68	2,495	617
21	21,446	552	27	628	17,510	933	1,728	68	2,438	656
22	22,075	528	33	648	18,123	1,064	1,606	73	2,386	629
23	22,730	513	26	672	18,701	1,208	1,546	64	2,437	655
24	23,160	522	22	662	19,129	1,334	1,422	69	2,382	430
25	24,135	489	20	701	20,038	1,474	1,345	68	2,616	975
26	24,967	482	26	754	20,760	1,600	1,278	67	2,873	832
27	25,595	460	27	758	21,320	1,762	1,191	77	2,718	628
28	26,143	439	30	790	21,804	1,886	1,119	75	2,817	548
29	26,780	427	34	820	22,383	2,008	1,030	78	2,744	637
30	28,061	425	41	877	23,455	2,154	1,033	76	2,605	1,281
令和元年	28,779	419	37	905	24,066	2,257	1,015	80	2,667	718

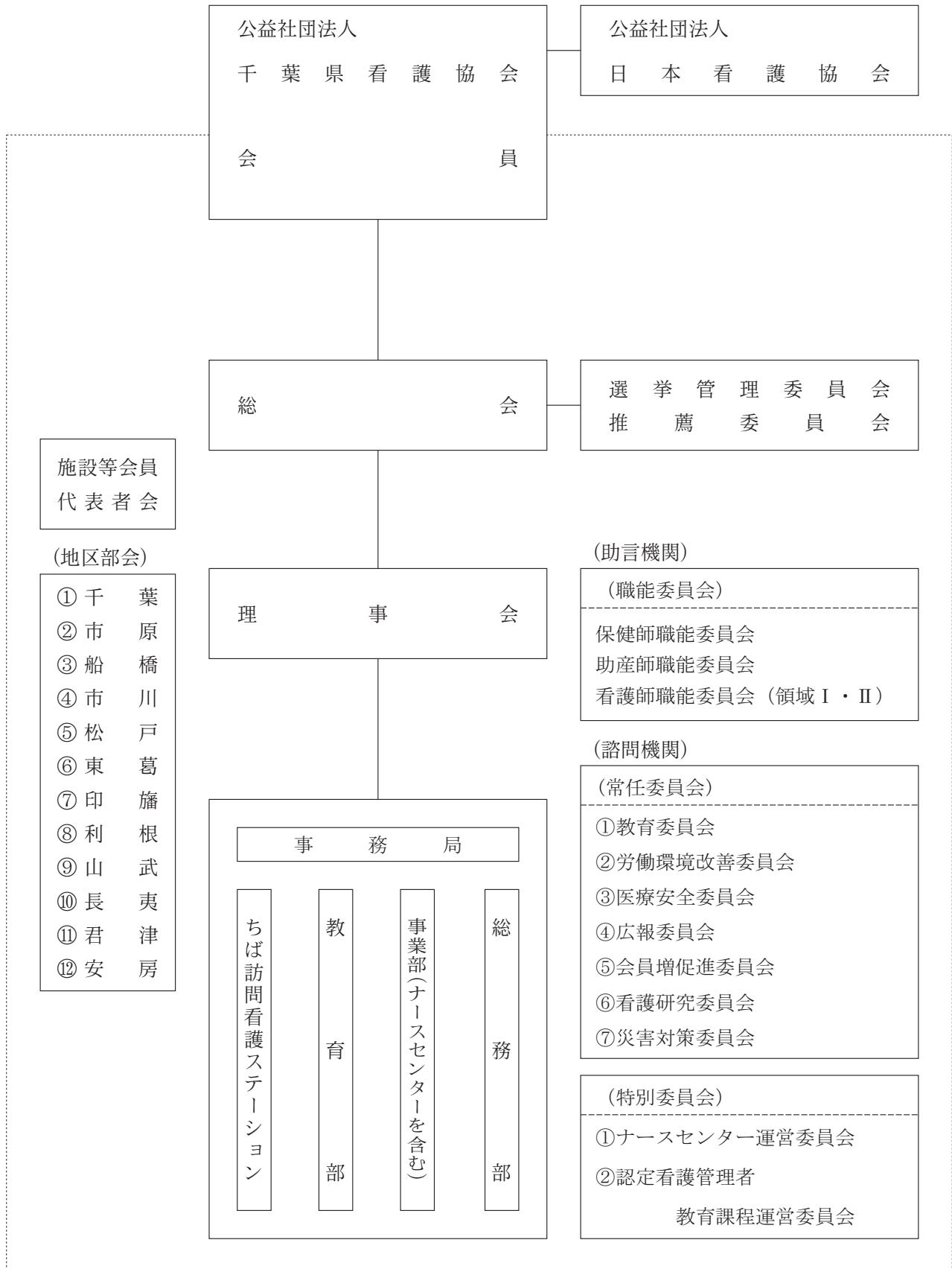
地区部会区分図

※数字は各地区部会の会員数 28,779名（令和2年3月31日現在）



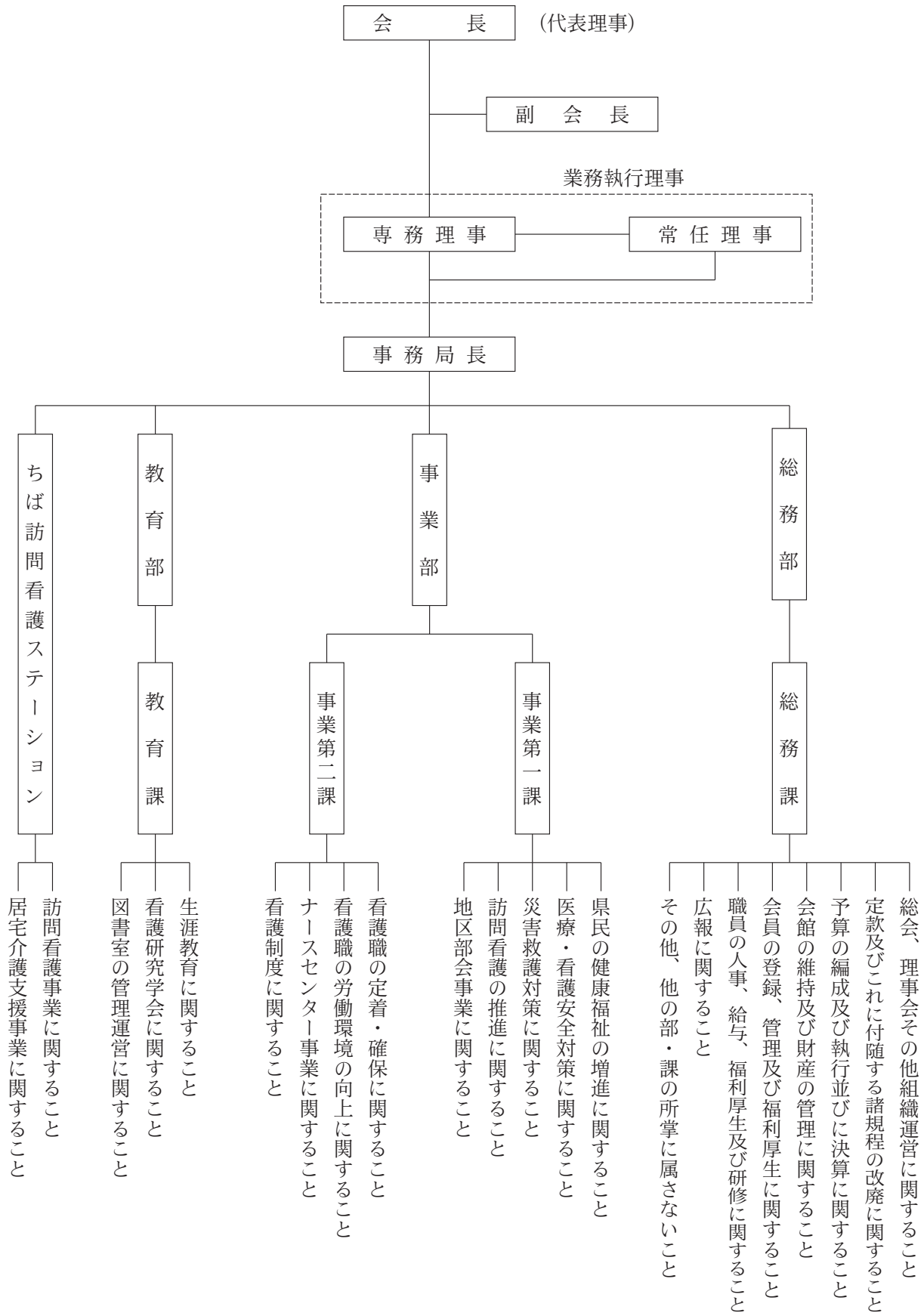
公益社団法人 千葉県看護協会 組織機構図

(令和2年4月1日)



公益社団法人 千葉県看護協会 組織運営図

(令和2年4月1日)



公益社団法人 千葉県看護協会 業務体制

(令和2年4月1日現在)

会 長	寺口 恵子	
専務理事	井上 恵子	総括・法人の組織運営に関すること (総務、人事、監査、職能委員会、地区部会、日本看護協会・行政機関等との調整、国際交流)
常任理事	福留 浩子	看護制度に関すること、ちば訪問看護ステーションに関すること 人材の定着・確保に関すること 訪問看護の推進に関する 小児救急に関すること
常任理事	内山 弘子	看護の資質の向上に関すること 保健知識の普及に関すること 医療安全に関すること

総務部

事務局長(1名)	荒川 裕司(事・嘱託)		
部長(1名)	早川 直樹(事・嘱託)		
総務課(5名)	有川 理恵(事)	西岡 智恵(事)	瀬戸 輝夫(事・嘱託)
	伊藤 佑子(事)	佐々木純子(事)	

事業部

部長(1名)	渡辺 尚子(技・嘱託)	(事業第一課長事務取扱)	
事業第一課(3名)	主任 田口 三奈(事)	西牧奈津恵(技)	浅野 弘恵(技)
事業第二課(10名)	課長 金子 恵子(技・嘱託)		
	藤井 佳子(技)	齋藤奈津子(事)	
	吉川由美子(事)	高橋 恵(事)	
	※伊東 和子(技・嘱託)	(WLB推進アドバイザー)	
	※四宮一二三(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)	
	※伊藤 幸子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)	
	※滝口 容子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)	
	※齋藤 洋子(技・嘱託)	(就業相談推進アドバイザー)	

教育部

部長(1名)	二瓶 律子(技・嘱託)	
教育課(7名)	関 里美(技・嘱託・参与)	
	福家友美子(技・嘱託・参与)	
	西山 京子(技・嘱託)	(看護教員養成講習会担当)
	川上 和代(技)	松山 千夏(事)
	黒田 玲華(事)	石原 淳(事)

ちば訪問看護ステーション(12名)

所長	箱崎 恵理(技)		
	藤城 慶子(技)	宮川 瑞枝(技)	
	溝口 真木(事・嘱託)	松原 弥生(事)	
	※笹木早登美(技)	※岡山 裕子(技)	※山野内裕子(技)
	※川口あゆみ(技)	※中田百合子(技)	※小林真奈美(技)
	※藤本 敬子(技)		

合計 職員41名 常勤29名(嘱託10名) 非常勤12名(嘱託5名) ※印 非常勤

定 款

第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 この法人は、公益社団法人千葉県看護協会と称する。

(事務所)

第 2 条 この法人は、主たる事務所を千葉県千葉市に置く。

第 2 章 目的及び事業

(目的)

第 3 条 この法人は、保健師、助産師、看護師及び准看護師(以下「看護師等」という。)の資質向上を図り、看護師等が医療の担い手として誇りを持ち安心して働き続けられる環境づくりと地域のニーズに応える保健・医療・福祉活動を推進することにより、看護を通じて県民の健康な生活の実現に貢献することを目的とする。

(事業)

第 4 条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業
- (2) 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等により、看護師等の人材確保・定着に関する事業
- (3) 訪問看護の推進に関する事業
- (4) 県民への健康・福祉の増進に関する事業
- (5) 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業
- (6) 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業
- (7) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は千葉県内で行うものとする。

第3章 会 員

(会員の種別)

第5条 この法人の会員は次のとおりとする。

- (1) 正会員 千葉県に居住し又は勤務する看護師等の免許（以下「免許」という。）を有する者であって、この法人の目的に賛同して入会した個人
 - (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、理事会の推薦を受け、その事業を推進するため総会において定められた会費を拠出した個人又は団体
 - (3) 名誉会員 保健事業、助産事業又は看護事業において特に功労のあった者又はこの法人の事業に特に功労があった者で理事会が推薦し総会で承認された個人
- 2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。（以下「一般法人法」という。）上の社員とする。

(入会)

第6条 この法人の会員になろうとする者は会長が定めるところにより申込書を提出しなければならない。ただし、第5条に定める賛助会員及び名誉会員については、この限りでない。

- 2 第9条の規定により除名された者が再び入会しようとするときは、理事会の承認を受けなければならない。

(入会金及び会費)

第7条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員は、入会金及び会費として、総会において別に定める額を支払う義務を負う。ただし、名誉会員はこの限りでない。

- 2 会員の資格は前項の入会金及び会費を納めたときから生じる。
- 3 既納の会費は、その理由の如何を問わず、これを返還しないものとする。

(任意退会)

第8条 会員は、会長に申し出ることにより、任意にいつでも退会することができる。

(除名)

第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき
 - (2) この法人の名誉を毀損し又は目的に反する行為をしたとき
 - (3) 会員としての義務に違反し又はこの法人の秩序を乱す行為をしたとき
 - (4) その他除名すべき正当な事由があるとき
- 2 前項の規定により会員を除名しようとするときは、当該総会の日から1週間前までに当該会員に理由を付してその旨を通知し、かつ総会でその会員に弁明の機会を与えなければならない。
 - 3 会長は、会員を除名したときは、除名した会員に対しその旨を通知しなければならない。

(会員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員は次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 当該会員が死亡し、又は解散したとき
- (2) 免許の取消処分を受けたとき
- (3) 総会員が同意したとき
- (4) その他会員資格に該当しなくなったとき

第4章 総会

(構成)

第11条 総会は、すべての会員をもって構成する。

- 2 賛助会員及び名誉会員は、総会に出席して意見を述べることができる。
- 3 第1項に定める総会をもって一般法人法上の社員総会とする。

(権限)

第12条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 入会金及び会費の額
- (2) 名誉会員の承認
- (3) 会員の除名
- (4) 理事及び監事の選任及び解任
- (5) 理事及び監事の報酬等の額
- (6) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）
- (7) 事業報告書の承認
- (8) 定款の変更
- (9) 事業の全部又は一部の譲渡
- (10) 解散及び残余財産の処分
- (11) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第13条 総会は、定時総会として毎年度6月に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。

- 2 総正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、会長に対して、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。
- 3 会長は、前項の規定による請求があったときは、その日から30日以内に総会を招集しなければならない。

(議長)

第15条 総会の議長は、当該総会において、出席正会員の中から選出する。

この場合において、議長が選出されるまでの仮議長は、会長がこれに当たる。

(議決権)

第16条 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

(決議)

第17条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。

(議決権の代理行使)

第18条 やむを得ない理由のため、総会に出席できない正会員は、委任状その他の代理権を証明する書面を会長に提出して、他の正会員を代理人として総会の議決権を行使することができる。代理権の授与は、総会ごとに提出しなければならない。

2 前項の場合における前条の規定の適用については、その正会員は総会に出席したものとみなす。

(書面による議決権の行使)

第19条 理事会において総会に出席できない正会員が書面で議決権を行使することができることを定めたときは、総会に出席できない正会員は、議決権行使書をもって議決権を行使することができる。

2 前項の規定により書面によって行使した議決権の数は、第17条の出席した正会員の議決権の数に算入する。

(議事録)

第20条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、総会の日から10年間、主たる事務所に備え置かなければならない。

2 議長及び当該総会において正会員の中から選任された議事録署名人2人以上が、前項の議事録に署名捺印する。

第5章 役員

(役員を設置)

第21条 この法人には、次の役員を置く。

- (1) 理事 18名以上21名以内
- (2) 監事 3名

理事のうち1名を会長、2名を副会長、1名を専務理事、3名以内を常任理事、4名を職能理事（保健師及び助産師はそれぞれ1名、看護師は2名）とする。

- 2 前項の会長をもって一般法人法に規定する代表理事とし、専務理事、常任理事をもって一般法人法に規定する業務執行理事（理事会の決議により法人の業務を執行する理事として選定された理事をいう。以下同じ。）とする。

(役員を選任)

第22条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 この法人の理事のうちには、理事のいずれか1人及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数（現在数）の3分の1を超えて含まれることがあってはならない。
- 4 この法人の監事には、この法人の理事（親族その他特殊の関係がある者を含む。）及びこの法人の使用人もしくはこれに準ずる者が含まれてはならない。また、各監事は、相互に親族その他特殊の関係があってはならない。
- 5 他の同一団体の役員又は使用人である者その他これに準ずる相互に密接な関係にある者として政令で定める者である理事の合計数が、理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても同様とする。

(理事の職務及び権限)

第23条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。
- 3 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 4 会長及び業務執行理事は、4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第24条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況を、調査することができる。
- 3 監事は、総会及び理事会に出席し、必要があると認めるときは意見を述べるすることができる。

(役員任期)

第25条 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし、任期の満了前に退任した理事又は監事の補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

2 理事又は監事については、再任を妨げない。

3 理事又は監事が第21条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第26条 理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。

(役員報酬等)

第27条 理事及び監事に対して、その職務の対価として総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等の支給の基準にしたがって算定した額を報酬等として支給することができる。

2 理事及び監事に対して、その職務を執行するために要する費用を弁償することができる。

3 前2項に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める理事等の報酬及び費用に関する規程による。

(役員責任及び免除)

第28条 理事又は監事が、その任務を怠り、この法人に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負った場合、当該理事又は監事（理事又は監事であった者を含む。）が善意でかつ重大な過失がない場合には、この法人は一般法人法第114条第1項の規定により、当該理事又は監事の責任を法令の限度において理事会の決議によって免除することができる。

2 この法人は、外部役員との間で、前項の責任について、法令に定める要件に該当する場合には責任を限定する契約を理事会の決議によって、締結することができる。ただし、その契約に基づく責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額とする。

3 第1項及び第2項の規定により理事会の決議があった場合には、総会に報告するものとする。

第6章 理事会

(理事会の設置)

第29条 この法人に理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第30条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 会長及び副会長、専務理事、常任理事の選任及び解職

(議長)

第31条 理事会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故あるときは、あらかじめ理事会において定めた順序による理事が議長となる。

(定足数及び決議)

第32条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、理事の全員が当該提案について書面により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事はその提案に異議を述べたときはこの限りでない。

(議事録)

第33条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、理事会の日から10年間、主たる事務所に備え置かなければならない。

2 出席した会長及び監事は、前項の議事録に記名押印する。ただし、代表理事の選定を行う理事会については、他の出席した理事も記名押印する。

第7章 職能委員会

(職能委員会)

第34条 この法人に次の職能委員会を置く。

- (1) 保健師職能委員会
- (2) 助産師職能委員会
- (3) 看護師職能委員会

2 職能委員会は、それぞれの職能上に関する問題を審議し、会長に助言する。

3 各職能委員会の委員長は、保健師職能、助産師職能、看護師職能の理事をもってこれに充てる。

4 各職能委員会の委員は、理事会においてこれを選任する。

5 各職能委員会の構成及び運営に必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

第8章 委員会

(委員会)

第35条 この定款に定めるもののほか、この法人の事業を推進するため必要があるときは、理事会の決議により委員会を設置することができる。

2 委員会は、それぞれ専門事項に関する調査研究、企画を行い、会長の諮問事項を審査する。

3 委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

第9章 地区部会

(地区部会)

第36条 この法人に、地域において第3条の目的を達成するため、地区部会を設置する。

- 2 地区部会の設置、組織及び運営に関し必要な事項は理事会の決議により別に定める。
- 3 各地区部会は、担当分掌地区の事業計画を審議、企画し、その事業を実施する。

第10章 資産及び会計

(事業年度)

第37条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び予算)

第38条 この法人の事業計画書、損益計算書（収支予算書）、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。

- 2 事業計画及び予算書等については総会に報告するものとする。
- 3 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第39条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経て総会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第6号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
 - (2) 事業報告の附属明細書
 - (3) 貸借対照表
 - (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
 - (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
 - (6) 財産目録
- 2 第1項の規定により報告又は承認された書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
- (1) 監査報告
 - (2) 理事及び監事の名簿
 - (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
 - (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第40条 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度の末日における公益目的取得財産額を算定し、前条2項第4号の書類に記載するものとする。

第11章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第41条 この定款は、総会の決議により変更することができる。

(解散)

第42条 この法人は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(公益認定の取消し等に伴う財産の贈与)

第43条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合（その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。）には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1ヶ月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号。）（以下「認定法」という。）第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(剰余金の処分制限)

第44条 この法人は、剰余金の分配をすることはできない。

(残余財産の帰属)

第45条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、認定法第5条17条に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第12章 公告の方法

(公告)

第46条 この法人の公告は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第13章 事務局その他

(事務局)

第47条 この法人の事務処理をするため、事務局を設置する。

- 2 事務局には、所要の職員を置く。
- 3 職員は、会長が任免する。
- 4 事務局の組織及び運営に関し必要事項は、理事会の決議を経て、別に会長が定める。

(委任)

第48条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に関し必要な事項は、理事会の決議を経て会長が定める。

附則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）（以下「整備法」という。）第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 この定款は、整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第37条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 第22条の規定にかかわらずこの法人の最初の代表理事は松永敏子、業務執行理事は山木まさ、佐瀬けい子及び藤澤里子とする。

附則

- 1 一部改正 平成27年6月18日から施行する。
(第21条第1項 職能理事の定数変更)

看護者の倫理綱領

2003年 日本看護協会

前文

人々は、人間としての尊厳を維持し、健康で幸福であることを願っている。看護は、このような人間の普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献することを使命としている。

看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象とし、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和を行い、生涯を通してその最期まで、その人らしく生を全うできるように援助を行うことを目的としている。

看護者は、看護職の免許によって看護を实践する権限を与えられた者であり、その社会的な責務を果たすため、看護の实践にあたっては、人々の生きる権利、尊厳を保つ権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重することが求められる。

日本看護協会の『看護者の倫理綱領』は、病院、地域、学校、教育・研究機関、行政機関など、あらゆる場で实践を行う看護者を対象とした行動指針であり、自己の实践を振り返る際の基盤を提供するものである。また、看護の实践について専門職として引き受ける責任の範囲を、社会に対して明示するものである。

条文

1. 看護者は、人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重する。
2. 看護者は、国籍、人種・民族、宗教、信条、年齢、性別及び性的指向、社会的地位、経済的状态、ライフスタイル、健康問題の性質にかかわらず、対象となる人々に平等に看護を提供する。
3. 看護者は、対象となる人々との間に信頼関係を築き、その信頼関係に基づいて看護を提供する。
4. 看護者は、人々の知る権利及び自己決定の権利を尊重し、その権利を擁護する。
5. 看護者は、守秘義務を遵守し、個人情報保護に努めるとともに、これを他者と共有する場合は適切な判断のもとに行う。
6. 看護者は、対象となる人々への看護が阻害されているときや危険にさらされているときは、人々を保護し安全を確保する。
7. 看護者は、自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について個人としての責任をもつ。
8. 看護者は、常に、個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める。
9. 看護者は、他の看護者及び保健医療福祉関係者とともに協働して看護を提供する。
10. 看護者は、より質の高い看護を行うために、看護実践、看護管理、看護教育、看護研究の望ましい基準を設定し、実施する。
11. 看護者は、研究や实践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。
12. 看護者は、より質の高い看護を行うために、看護者自身の心身の健康の保持増進に努める。
13. 看護者は、社会の人々の信頼を得るように、個人としての品行を常に高く維持する。
14. 看護者は、人々がよりよい健康を獲得していくために、環境の問題について社会と責任を共有する。
15. 看護者は、専門職組織を通じて、看護の質を高めるための制度の確立に参画し、よりよい社会づくりに貢献する。

メ 毛

【お詫びと訂正】

令和2年度公益社団法人千葉県看護協会定時総会要綱において、目次（P1）のページ数に一部誤りがありました。

謹んでお詫び申し上げますと共に、以下のとおり訂正いたします。

報 告 事 項

令和2年度	公益社団法人千葉県看護協会	事業計画及び収支予算について	51
令和元年度	理事会報告		69
令和元年度	業務運営会議報告		71
令和元年度	施設等会員代表者会報告		72
令和元年度	地区部会報告		73
令和元年度	職能委員会報告		74
令和元年度	常任委員会及び推薦委員会報告		94
令和元年度	特別委員会報告		107
令和元年度	日本看護協会関係報告		109
令和元年度	日本看護協会	職能委員長会報告	110

参 考 資 料

令和2年度	千葉県看護協会	会長表彰	113
		看護職員の表彰	117
令和元年度	事業の実施状況		118
		要望書	163
令和元年度	県・市町村及び関係団体の委員等受託状況一覧		169
令和元年度	各種団体の実施する行事への後援	協賛等実績一覧	173
		名誉会員	175
令和元年度	役員・委員・地区部会役員名簿		176
令和元年度	地区・職能別入会状況	入会率	187
		年度別会員数	188
		地区部会区分図	189
	公益社団法人千葉県看護協会	組織機構図	190
	公益社団法人千葉県看護協会	組織運営図	191
	公益社団法人千葉県看護協会	業務体制	192
		定款	193
		看護者の倫理綱領	203

参考資料以降は、参考資料目次（P112の次）も併せて読み替えてください。